

令和6年度

「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」

沖縄・農業分野における有機的高専連携プログラム開発・実証事業

# 高専連携フィールドワーク実証活動報告書

令和7年1月

学校法人 KBC 学園

沖縄ペットワールド専門学校

本報告書は、文部科学省の専修学校による地域産業中核的人材養成事業による委託事業として、学校法人KBC学園沖縄ペットワールド専門学校が実施した、令和6年度「沖縄・動物分野における有機的高専連携プログラム開発・実証事業」の実証授業評価をとりまとめたものです。

## もくじ

1 沖縄こどもの国	1
2 県民環境フェア in 北中城	16
3 なは動物愛護フェスタ	30
資料（評価票）	47



R6年度フィールドワークの様子の動画

### 1.1 実施概要

日時 令和6年9月22日 10:00~15:00

場所 公益財団法人 沖縄こどもの国

対象 沖縄ペットワールド専門学校 飼育コース2年生

人数 19名

内容 動物クイズスタンプラリー

ヤクシマザル・マレーグマ・カバ・ゾウ・ライオンの5つの展示場の前で、10分程度のクイズを出題しスタンプラリーを行う。台紙・景品ともに300準備。人員配置は、本部4名、各展示場3~4名。

参加者 約300人

#### 1.1.1 実施場所



1.1.2 活動の様子



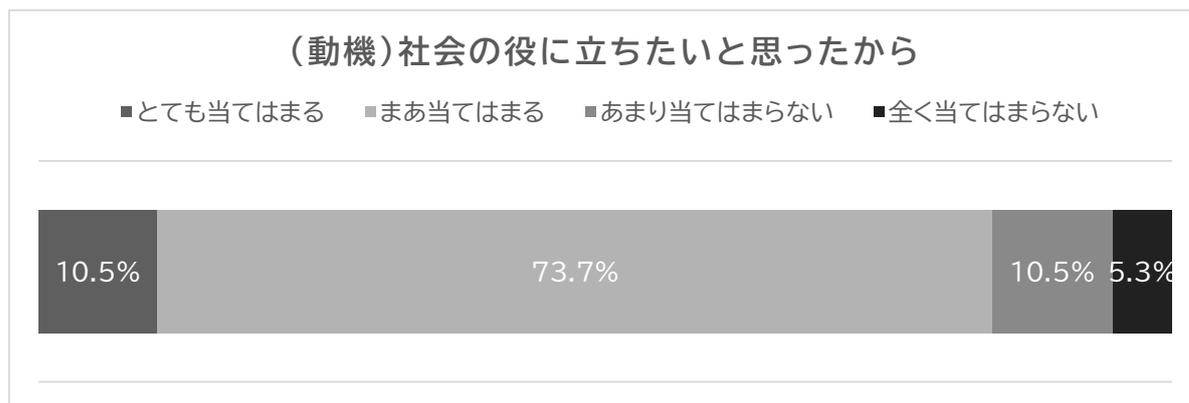
## 1.2 ボランティア「参加前の動機」と「参加後の感想」の比較

ボランティア前 「ボランティア活動に参加された理由は何ですか？」

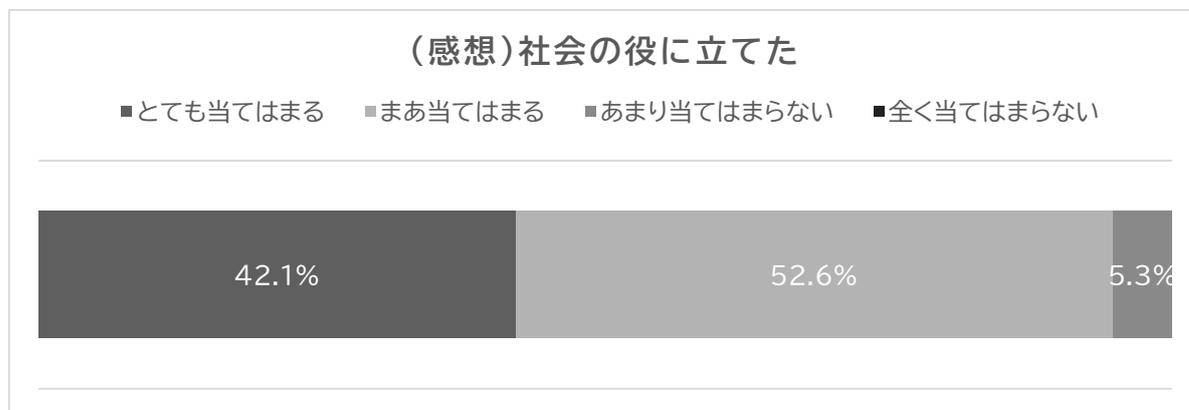
ボランティア後 「ボランティア活動に参加した感想を教えてください」

<社会の役に立てた>

前：「社会の役に立ちたいと思ったから」について11%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

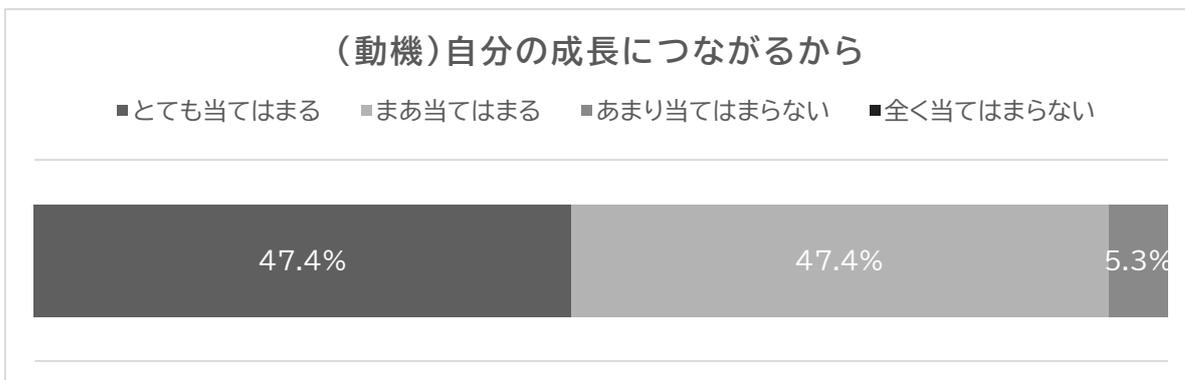


後：「社会の役に立てた」について42%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

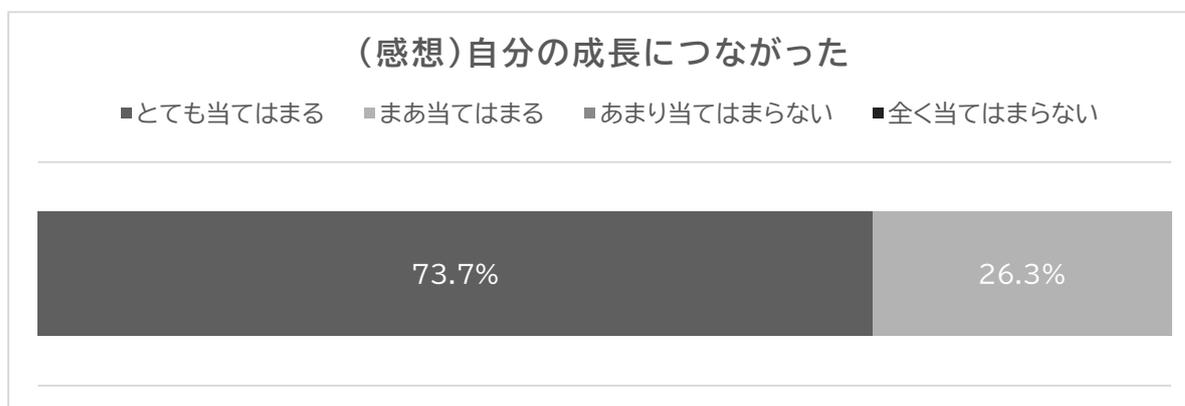


<自分の成長につながる>

前：「自分の成長につながるから」について47%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

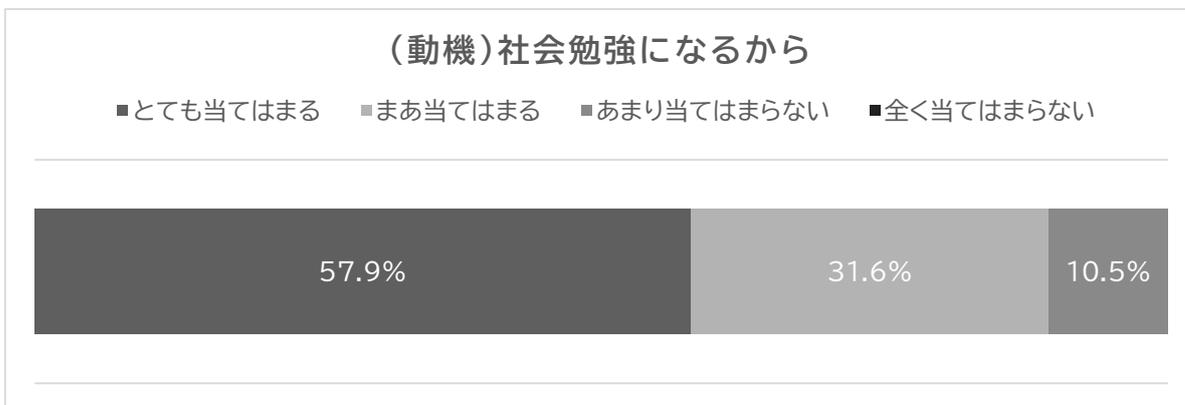


後：「自分の成長につながった」について74%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

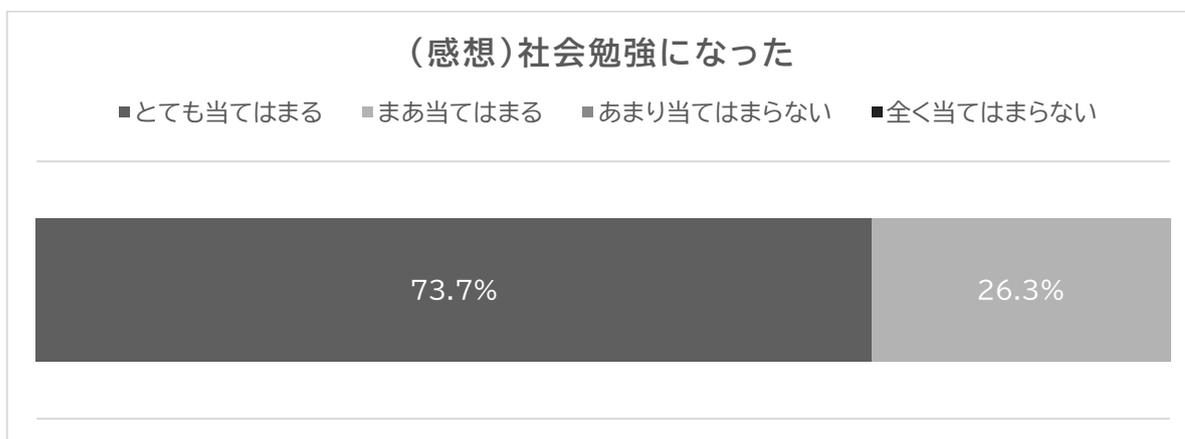


## &lt;社会勉強になる&gt;

前：「社会勉強になるから」について58%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

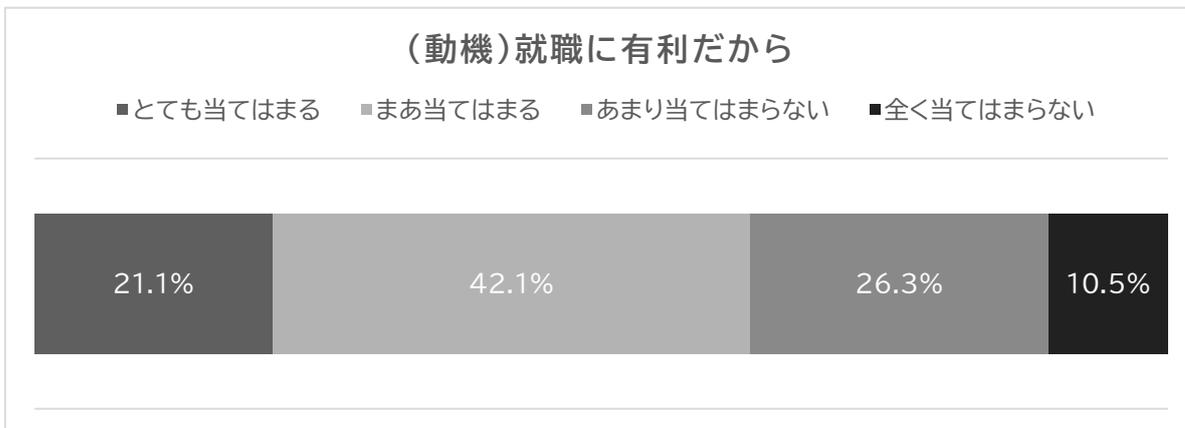


後：「社会勉強になるから」について74%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

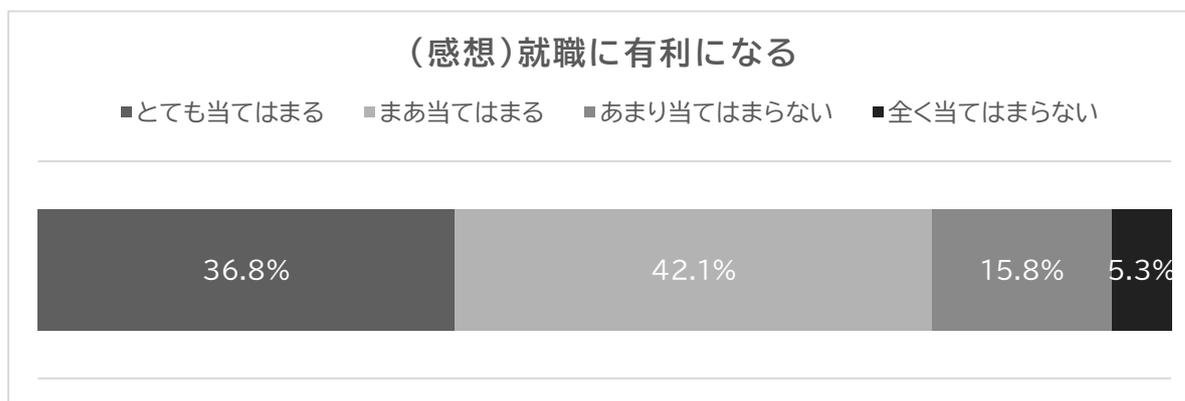


<就職に有利になる>

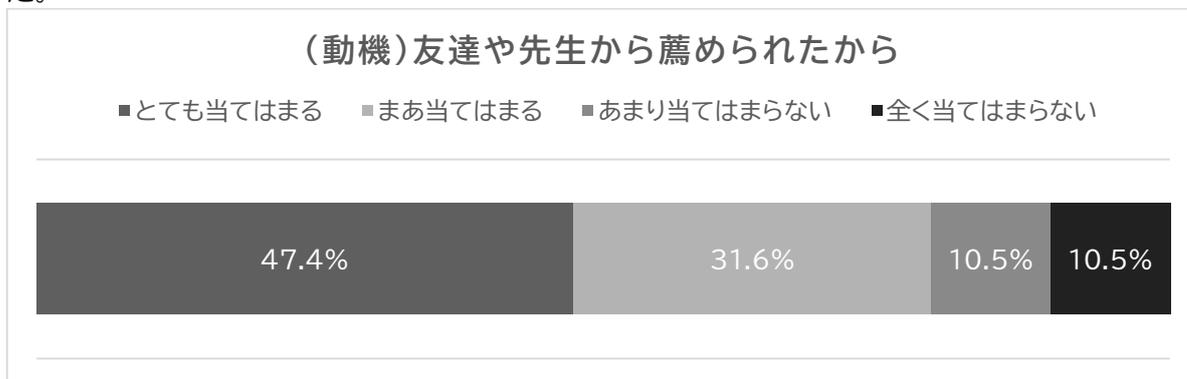
前：「就職に有利だから」について21%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。



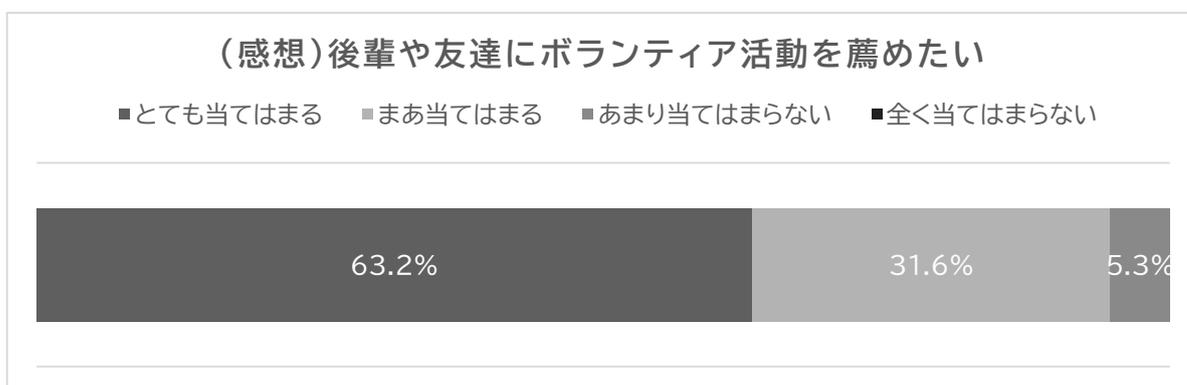
後：「就職に有利になる」について37%の学生が「とても当てはまる」を選んだ



前：「友達や先生から薦められたから」について47%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。



後：「後輩や友達にボランティア活動を薦めたい」について63%の学生が「とても当てはまる」を選んだ

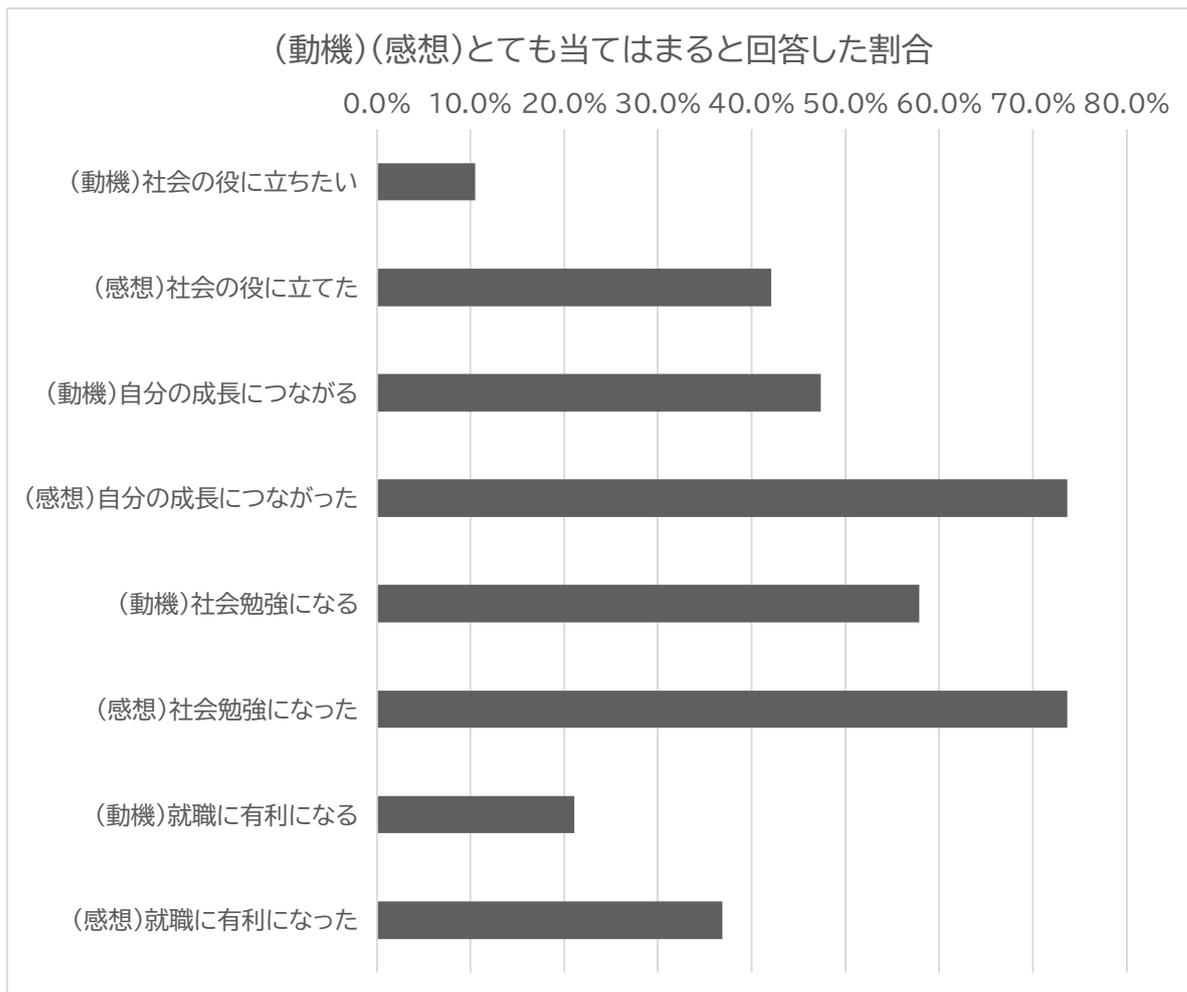


## 動機と感想について、とても当てはまると回答した割合

ボランティア活動を通じて、「自分の成長につながった」「社会勉強になった」と強く感じた学生は74%だった。

動機（期待）に対して結果が最も大きく変化したのは、「社会に役に立てた」という自己有用感だった。

※「自己有用感」は、他者や社会との関係性の中で、自分の存在を価値があるものとして認知する感覚で、自分に自信をもって他者との協同活動ができるとされている。



### 1.3 ボランティア「参加前の非認知能力自己評価」と「参加後の非認知能力自己評価」の比較

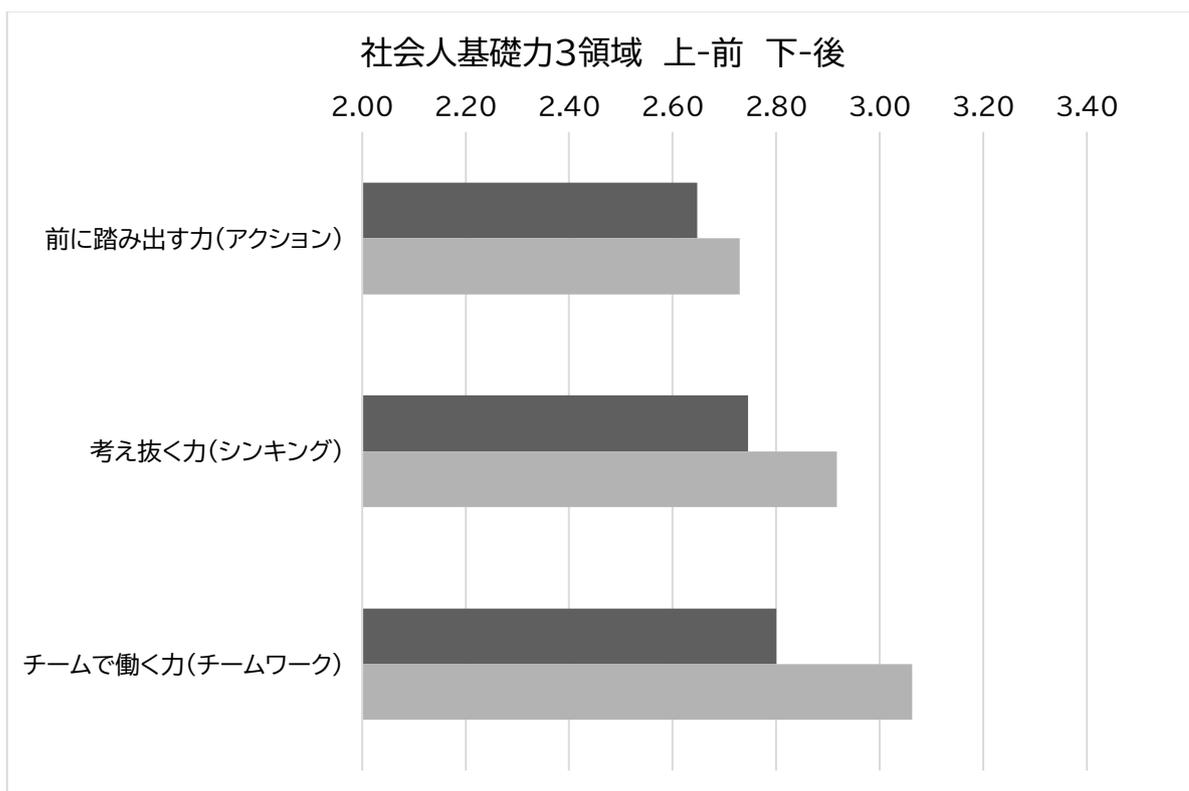
※1～11のアンケート項目は、経産省が2006年に発表した職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力である「社会人基礎力」を採用している。12～15のアンケート項目は、文科省が掲げるキャリア形成力のうち1～11の項目に含まれない能力を採用している。いずれも、学校等で行われる試験で数値化が困難な「非認知能力」である。

※能力の自己評価について「とてもある」に4点、「まあある」に3点、「あまりない」に2点、「全くない」に1点を掛け、全体の平均を自己評価指標としている。ただし、すべての項目が同じ回答は、妥当性に欠けるおそれがあるため集計から除外している。

社会人基礎力は、前に踏み出す力（アクション）、考え抜く力（シンキング）、チームで働く力（チームワーク）の3分野からなる。

学生の活動前の自己評価で高かったのが、「チームで働く力」だった。

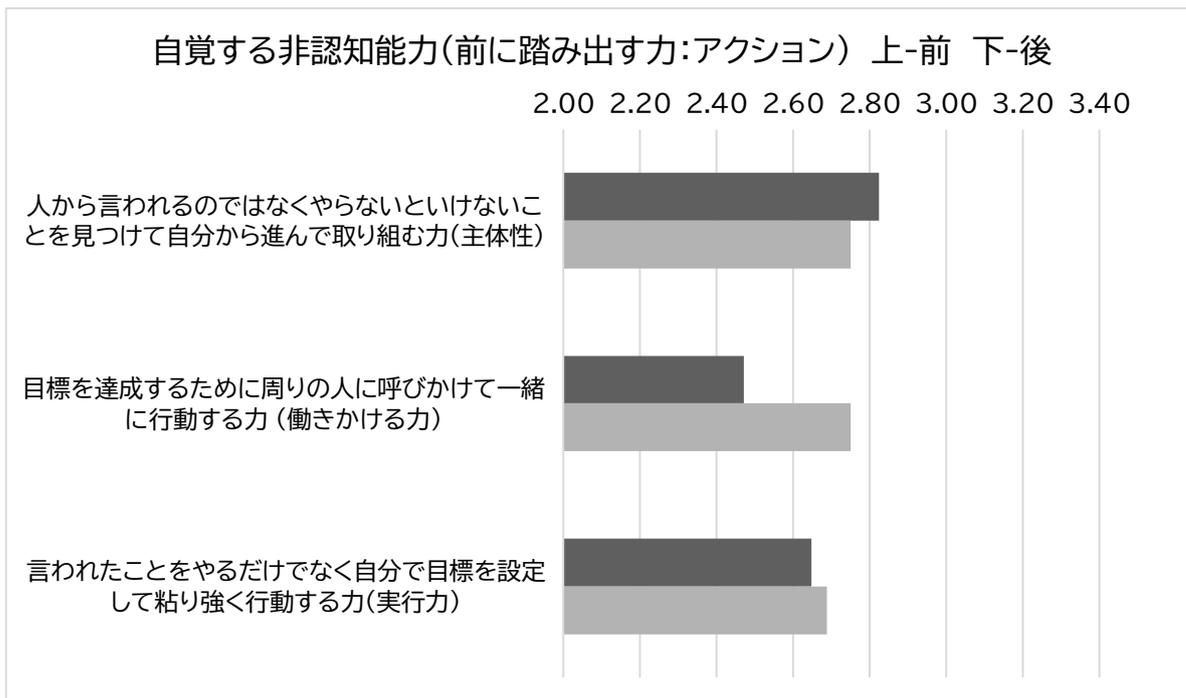
活動後の変化率が大きかったのは、「チームで働く力」、「考え抜く力」だった。「前に踏み出す力」は活動前後であまり変化がなかった。



### <前に踏み出す力（アクション）>

活動前後で、目標を達成するために周りの人に呼びかけて一緒に「働きかける力」に変化があった。ボランティア活動担当教員は「働きかける力」が向上したと客観的評価をしており、一致している。

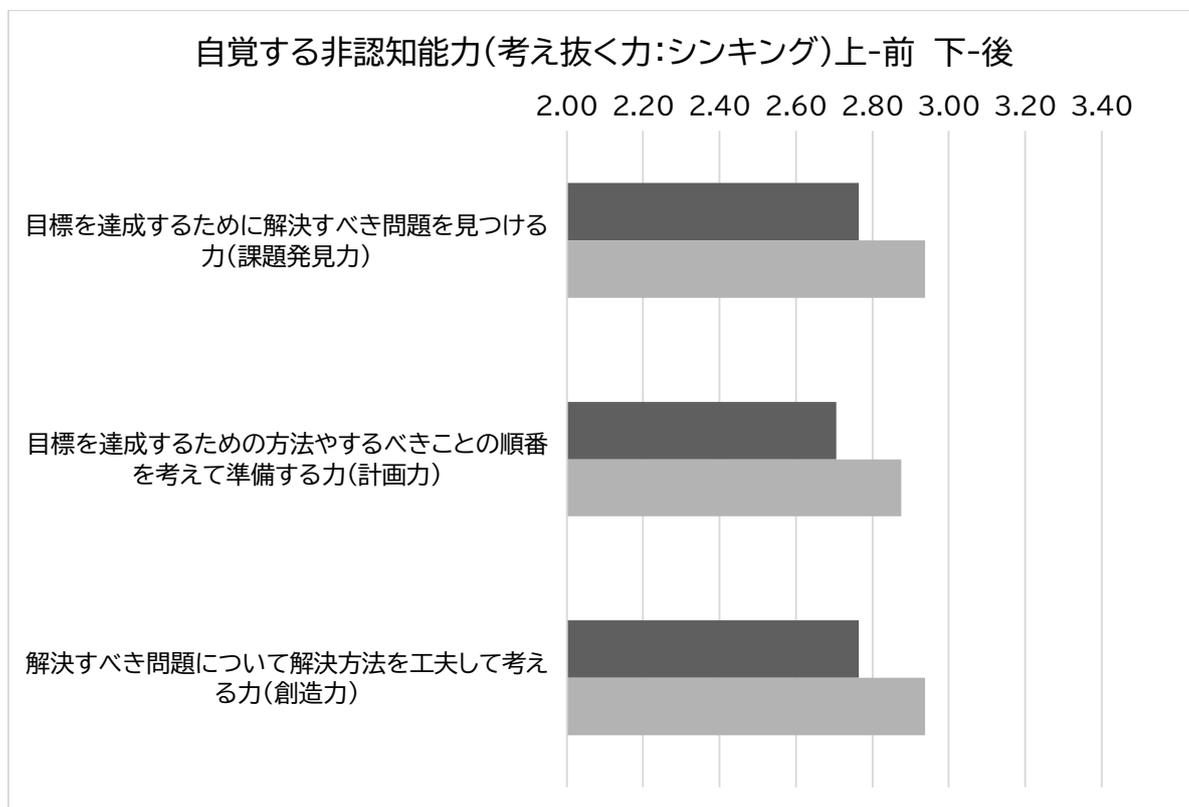
主体性、実行力に関しては活動前後で大きな変化はみられなかったが、主体性の数値が若干下がっており、ボランティア活動を通して主体性が不足していることに気づきが見られた。



### <考え抜く力（シンキング）>

活動前後で、大きな変化はみられなかった。

ボランティア活動担当教員は、考え抜く力に変化はなかったと客観的評価をしている。

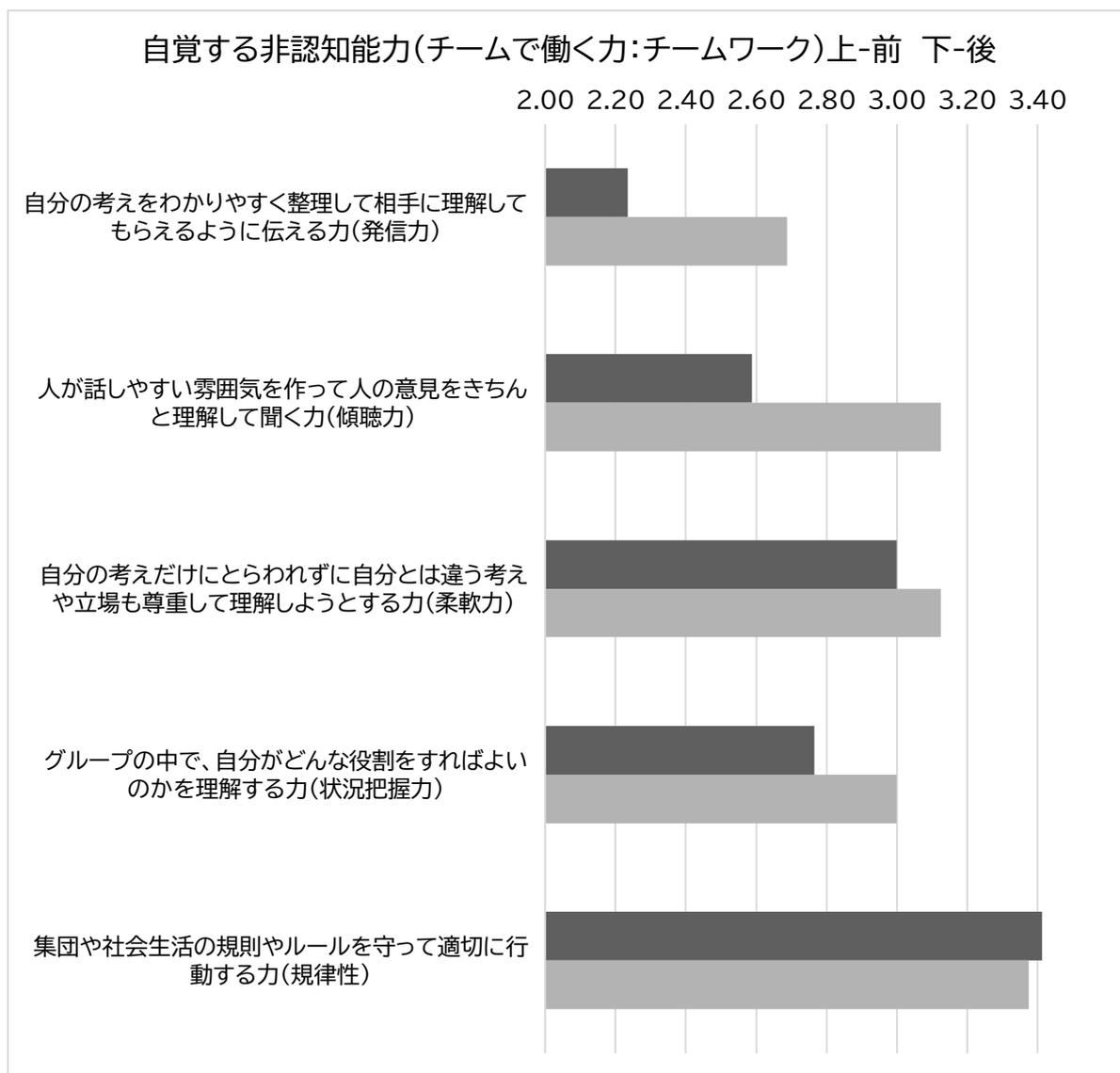


## <チームで働く力（チームワーク）>

活動前後で、自分の考えをわかりやすく整理して相手に理解してもらえるように伝える「発信力」、人が話しやすい雰囲気を作って人の意見をきちんと理解して聞く「傾聴力」に大きな変化があった。また、グループの中で自分がどんな役割をすればよいのかを理解する「状況把握力」に変化があった。

柔軟力、規律性は活動前後で大きな変化はみられなかった。

ボランティア活動担当教員は、チームで働く力に変化はなかったと客観的評価をしている。

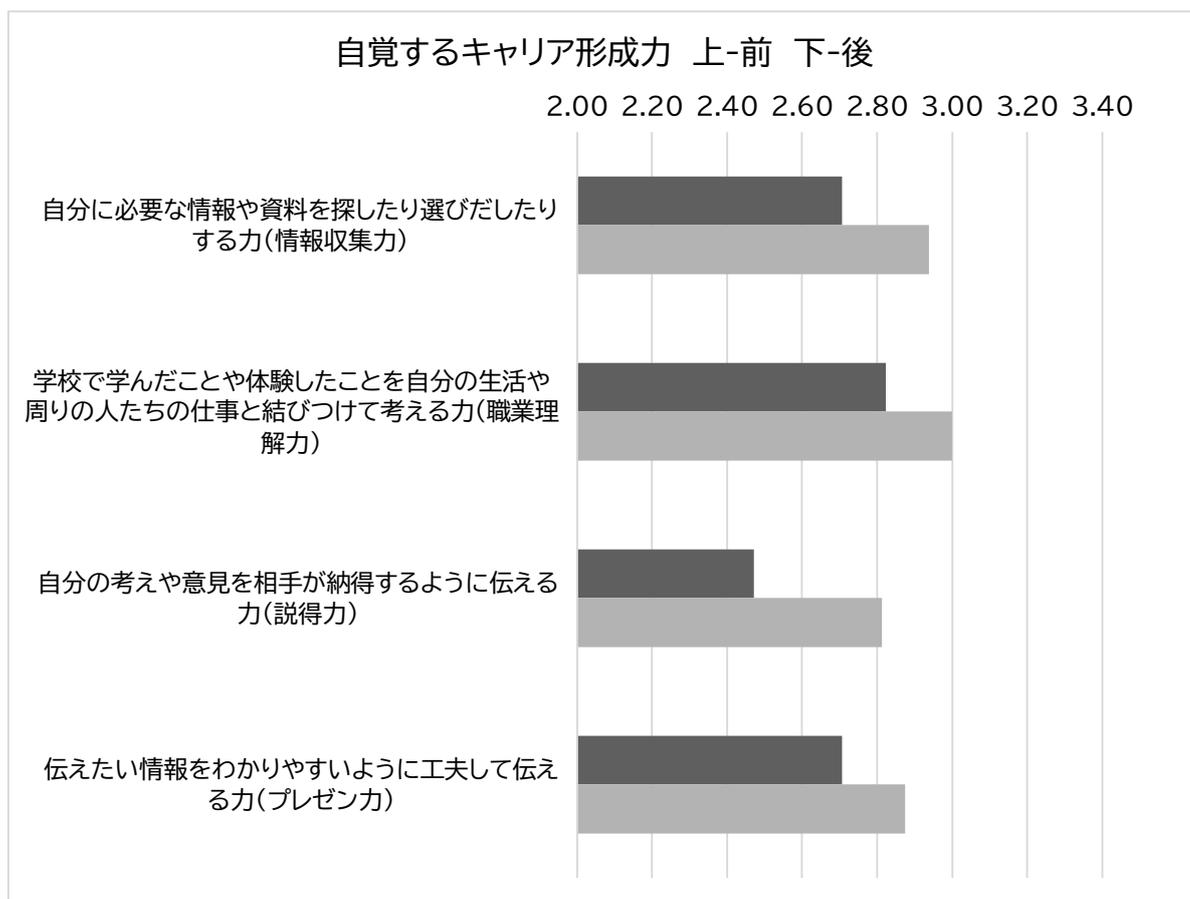


## 1.4 ボランティア参加前後の「キャリア形成力」の比較

※12～15のアンケート項目は、文科省が掲げるキャリア形成力のうち1～11の項目に含まれない能力を採用している。いずれも、学校等で行われる試験で数値化が困難な「非認知能力」である。

活動後の変化率が最も大きかったのは「説得力」で、活動を通じて34%上昇した。「情報収集力」は23%上昇した。

ボランティア活動担当教員は、「情報収集力」「職業理解力」が向上したと客観的評価をしている。

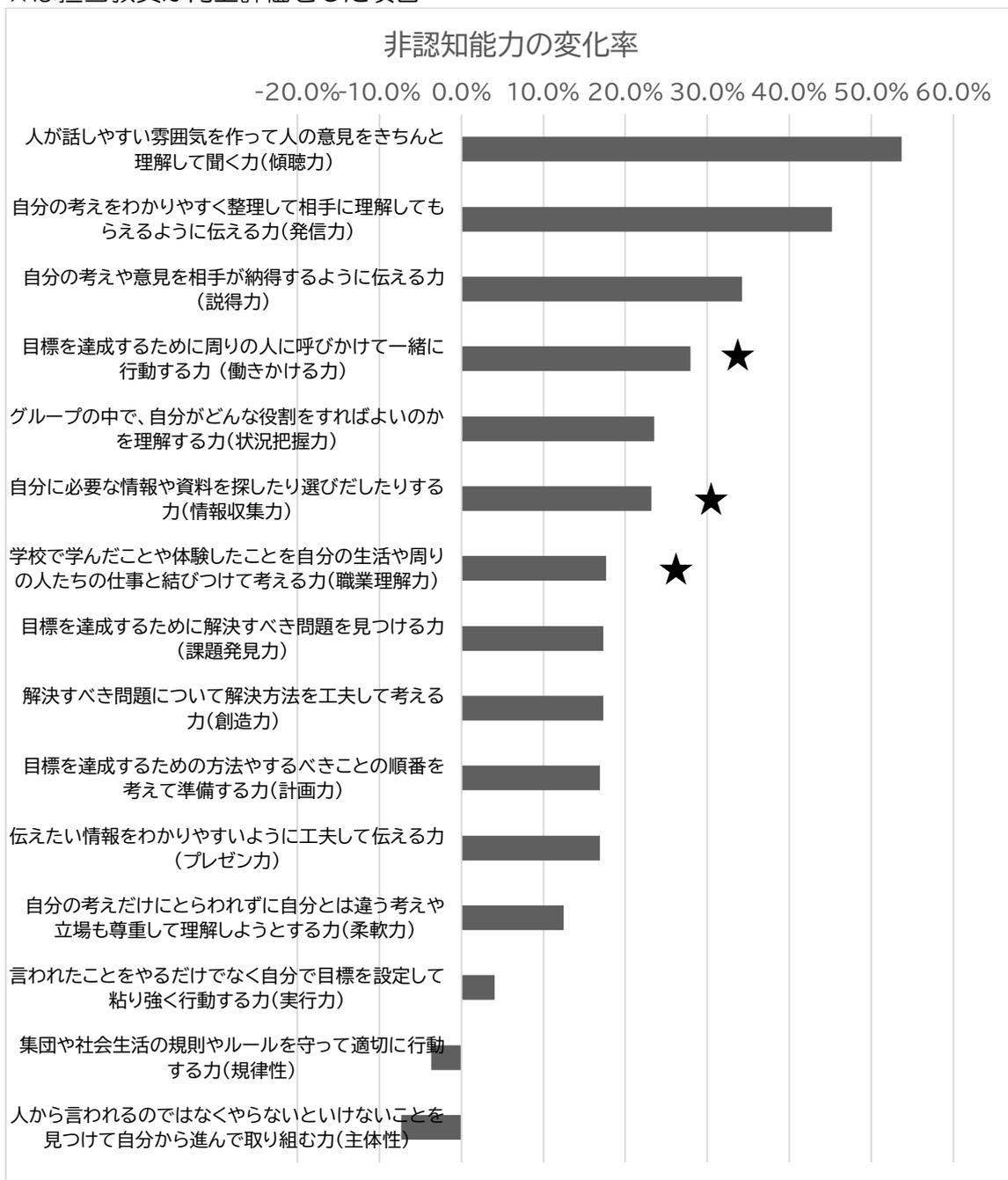


## 1.5 変化率の大きかった「非認知能力」

活動前後の変化率が40%を超えた「第一群」は、「傾聴力」と「発信力」だった。  
活動前後の変化率が25%を超えた「第二群」は、「説得力」と「働きかける力」だった。

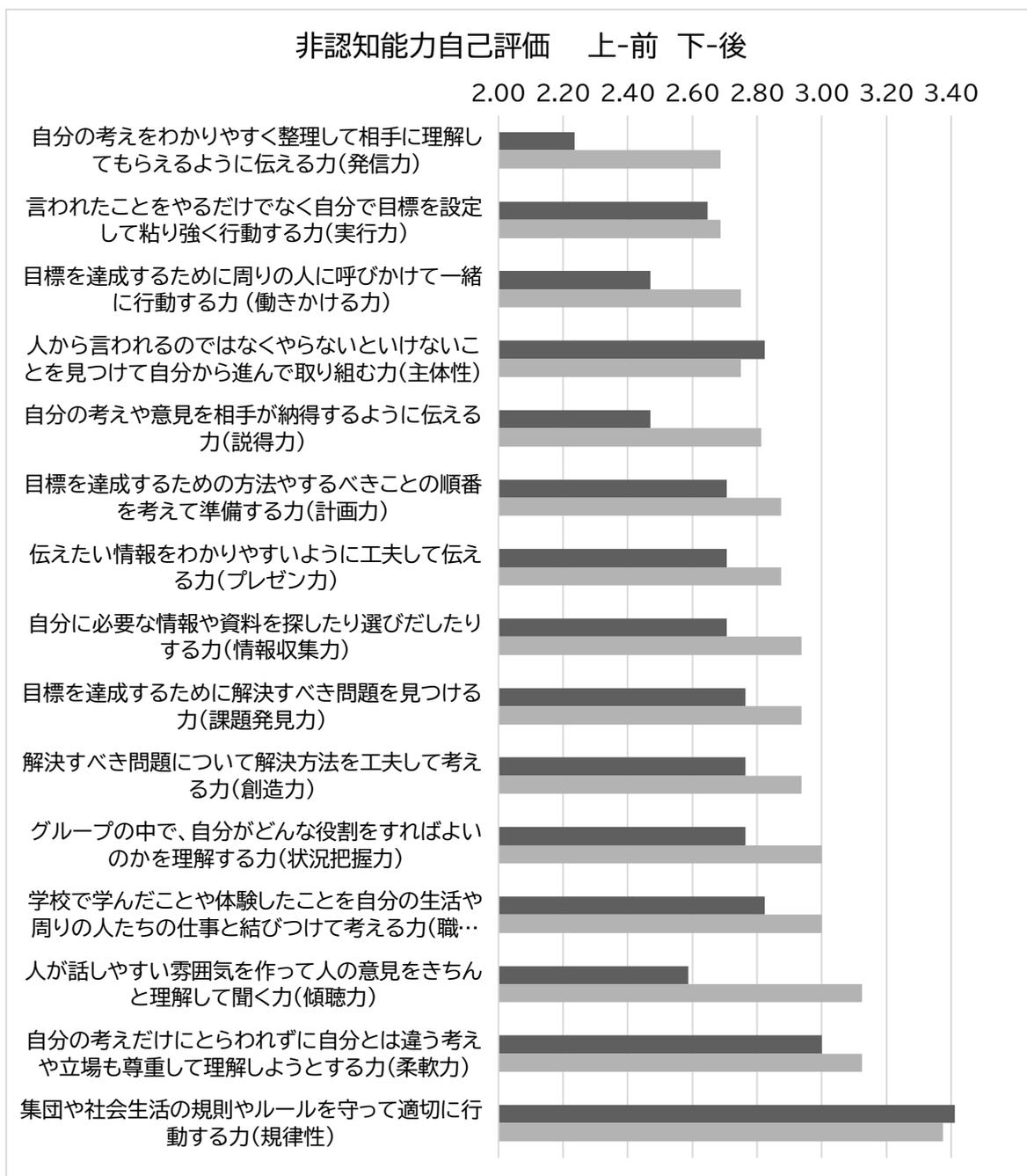
傾聴力、発信力、説得力は、客観的評価が難しいことを示唆しており、評価方法の工夫が必要である。

★は担当教員が向上評価をした項目



## 1.6 今後の活動課題としての「非認知能力」

ボランティア活動後の自己評価が低く、かつ、前後の変化が少なかったのは、「実行力」、「主体性」だった。この2つの能力向上は、今後のボランティア活動の重点課題になる。



## 2.1 実施概要

日時 令和6年11月10日 9:00~16:00  
 場所 イオンモール沖縄ライカム  
 対象 沖縄ペットワールド専門学校 トータルペットケアコース1年生  
 人数 15名(4名インフルエンザにより欠席)  
 内容 県民環境フェア in 北中城

### 【犬参加型イベント】

犬のおやつ当て  
 おやつぐるぐるマシン(手作りの知育おもちゃ)

### 【こども・飼い主イベント】

クイズビンゴ  
 わなげ  
 クイズくじ引き  
 射的  
 ニオイ当てゲーム  
 ボンボン作り体験

参加者 約80人



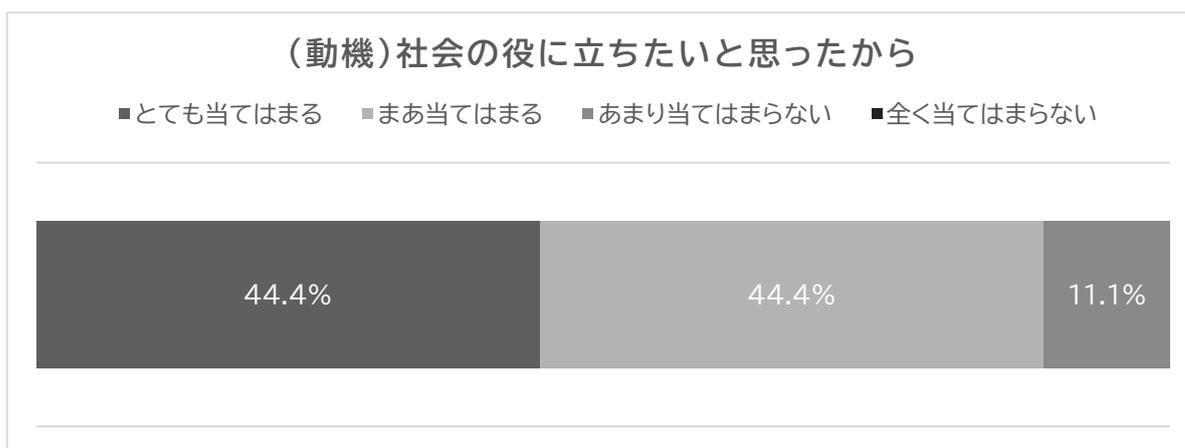
## 2.2 ボランティア「参加前の動機」と「参加後の感想」の比較

ボランティア前 「ボランティア活動に参加された理由は何ですか？」

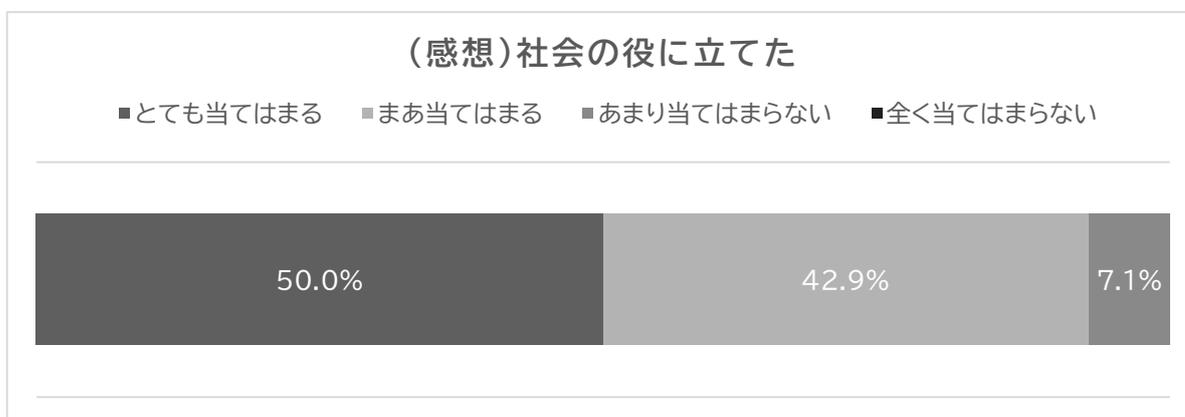
ボランティア後 「ボランティア活動に参加した感想を教えてください」

<社会の役に立つ>

前：「社会の役に立ちたいと思ったから」について44%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

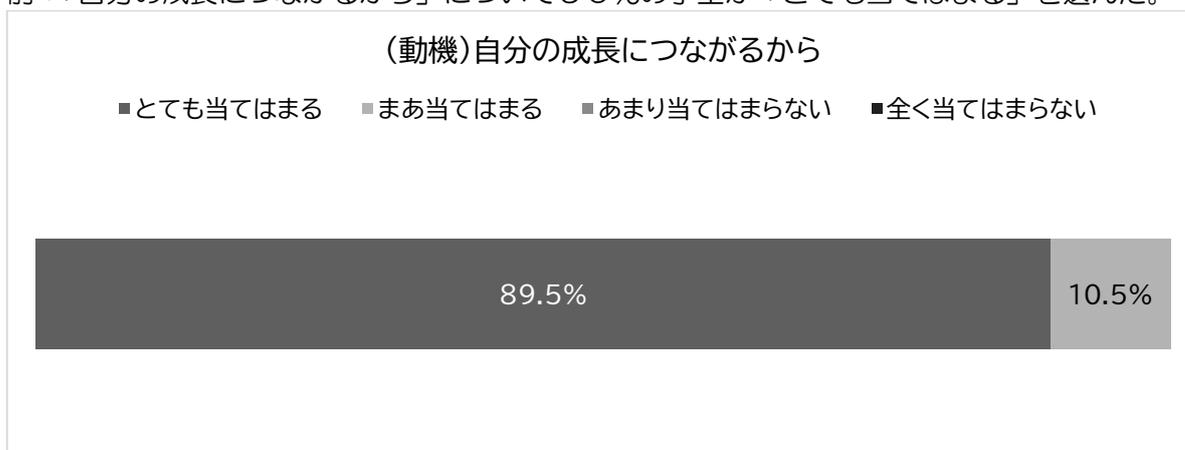


後：「社会の役に立てた」について50%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

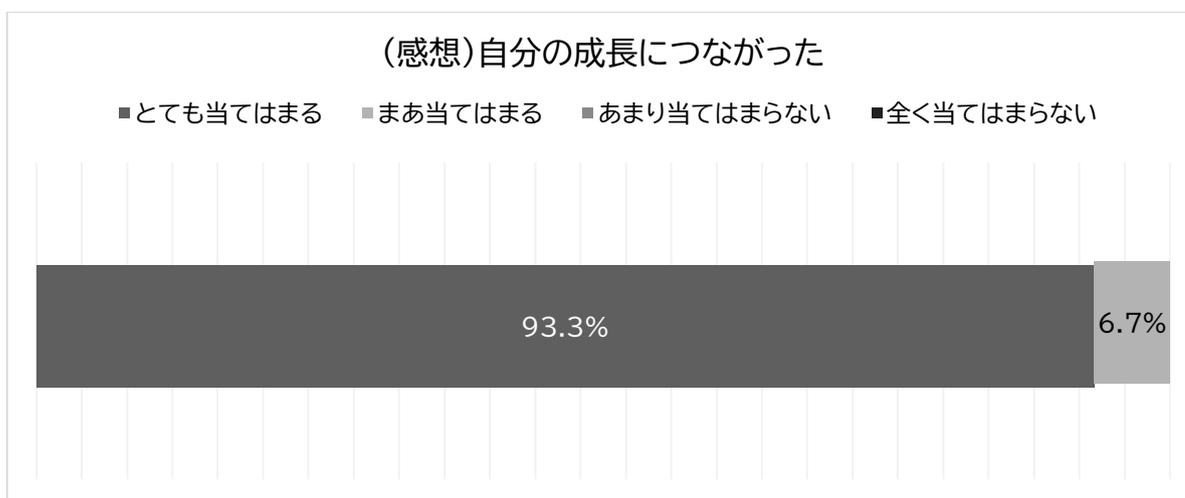


### ＜自分の成長につながる＞

前：「自分の成長につながるから」について90%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

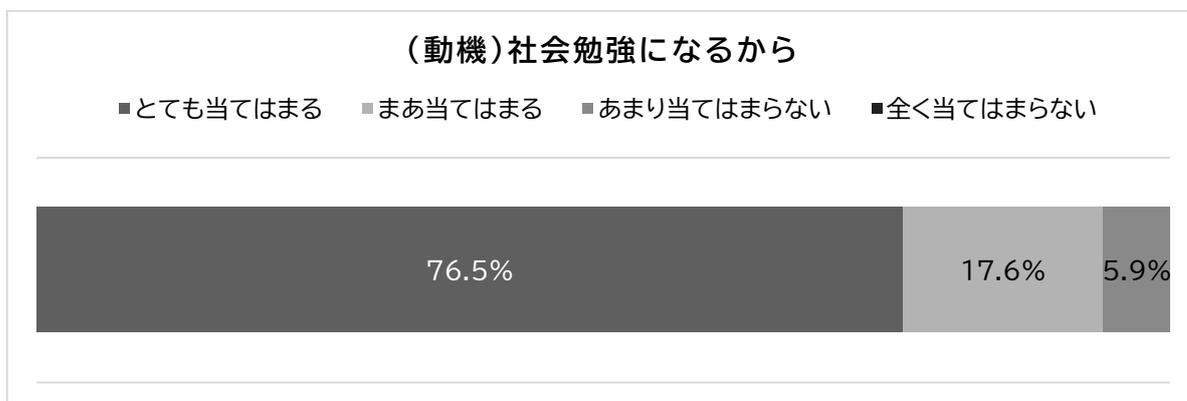


後：「自分の成長につながった」について93%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

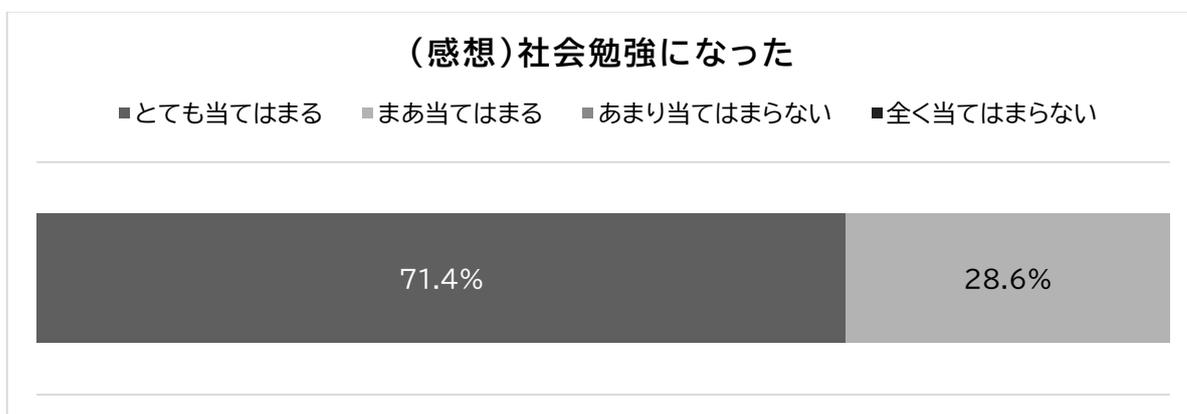


## &lt;社会勉強になる&gt;

前：「社会勉強になるから」について77%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

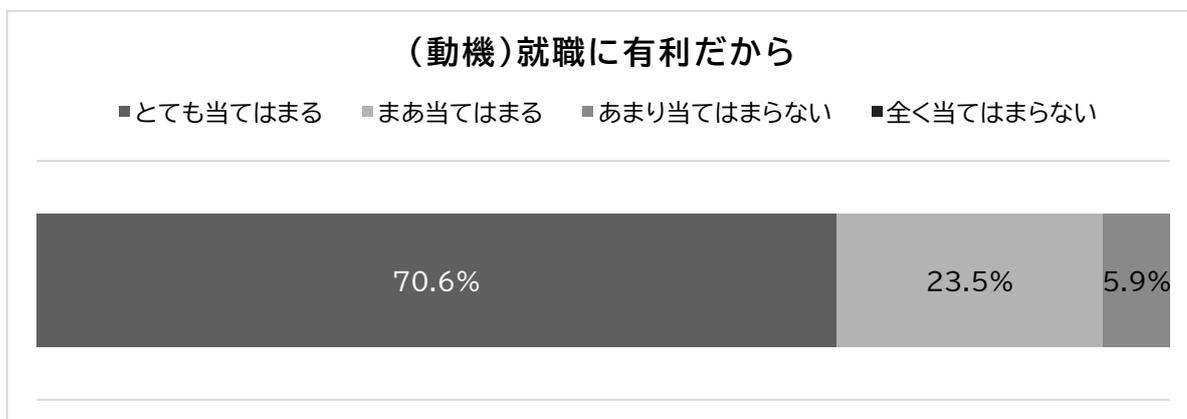


後：「社会勉強になるから」について71%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

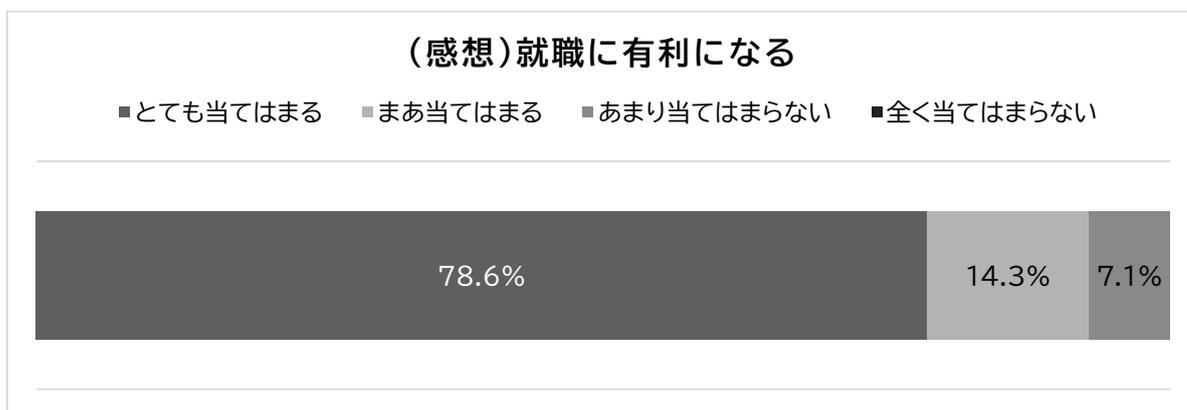


<就職に有利になる>

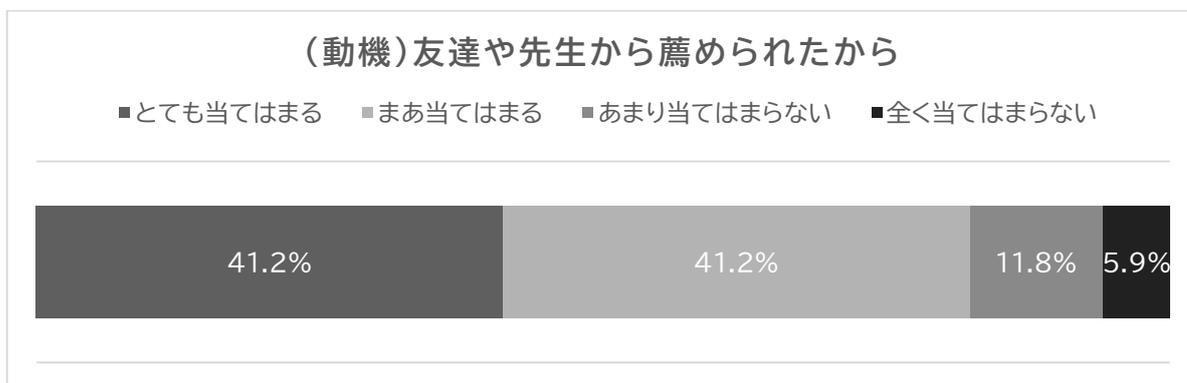
前：「就職に有利だから」について71%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。



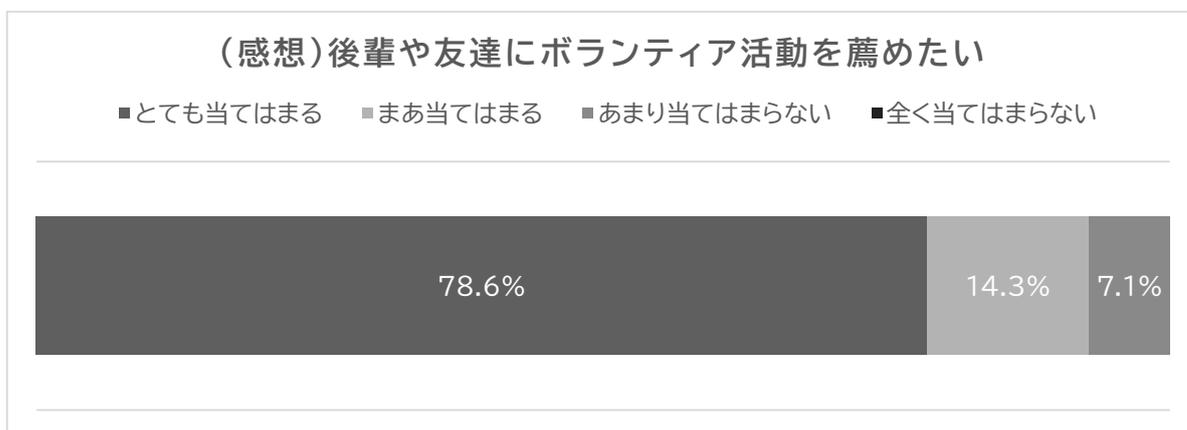
後：「就職に有利になる」について79%の学生が「とても当てはまる」を選んだ



前：「友達や先生から薦められたから」について41%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。



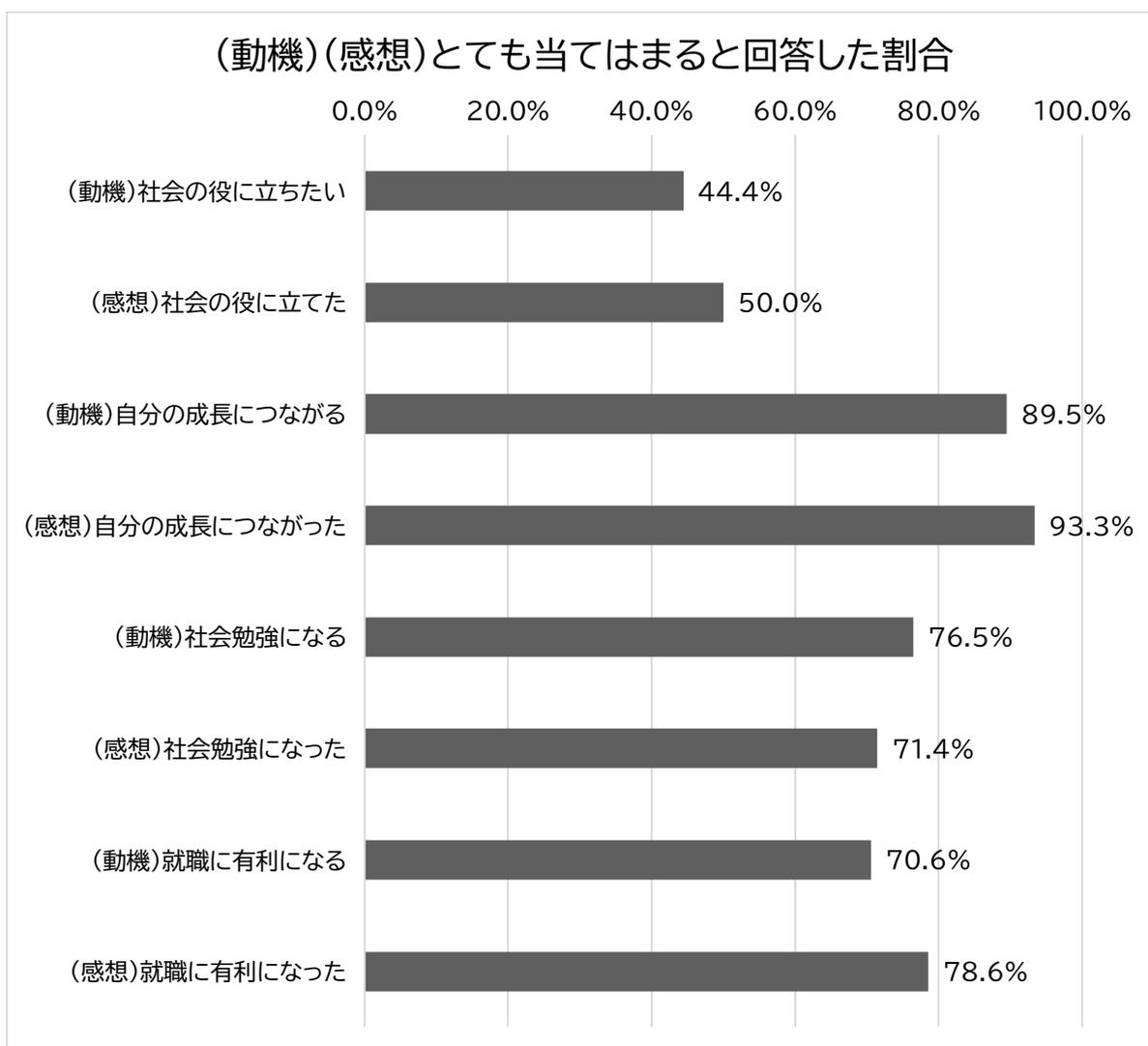
後：「後輩や友達にボランティア活動を薦めたい」について79%の学生が「とても当てはまる」を選んだ



### 動機と感想について、とても当てはまると回答した割合

ボランティア活動を通じて、「自分の成長につながった」と強く感じた学生は93%だった。

「社会勉強になる」は、動機（期待）に対して結果が下がった。



### 2.3 ボランティア「参加前の非認知能力自己評価」と「参加後の非認知能力自己評価」の比較

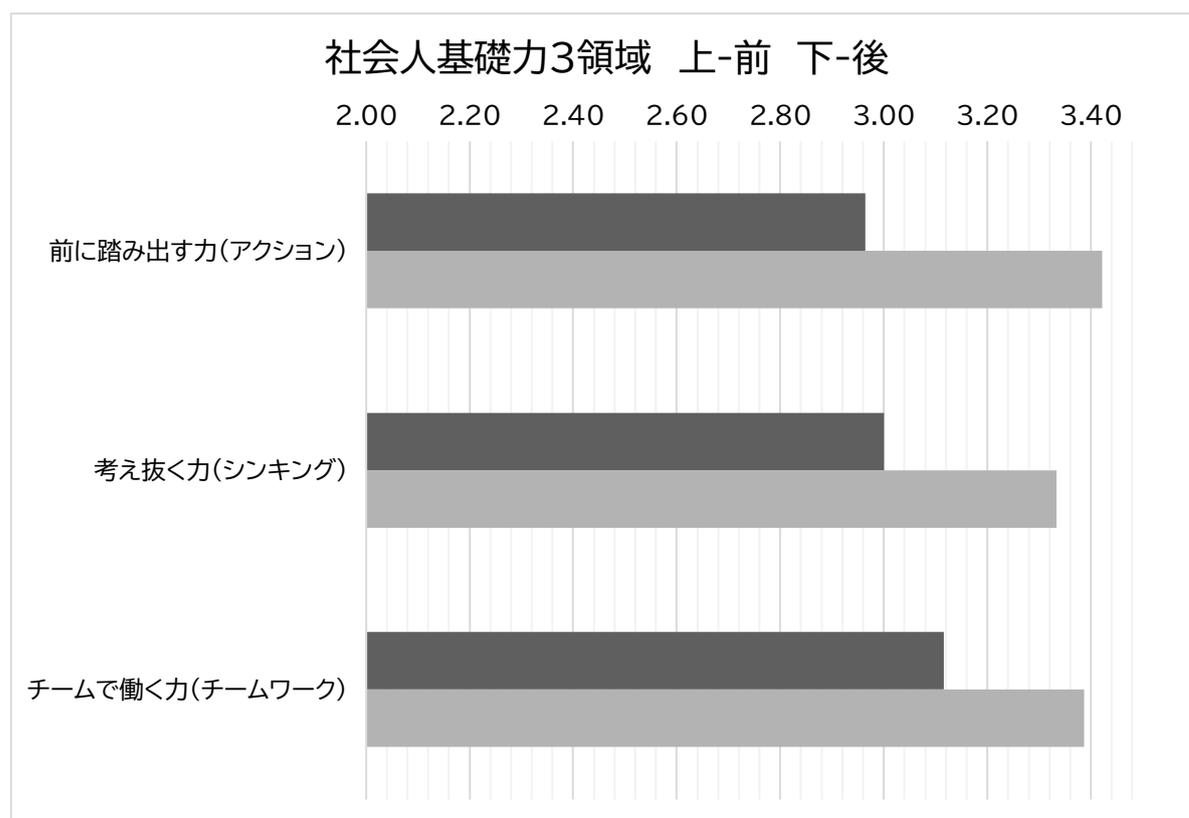
※1～11のアンケート項目は、経産省が2006年に発表した職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力である「社会人基礎力」を採用している。12～15のアンケート項目は、文科省が掲げるキャリア形成力のうち1～11の項目に含まれない能力を採用している。いずれも、学校等で行われる試験で数値化が困難な「非認知能力」である。

※能力の自己評価について「とてもある」に4点、「まあある」に3点、「あまりない」に2点、「全くない」に1点を掛け、全体の平均を自己評価指標としている。ただし、すべての項目が同じ回答は、妥当性に欠けるおそれがあるため集計から除外している。

社会人基礎力は、前に踏み出す力（アクション）、考え抜く力（シンキング）、チームで働く力（チームワーク）の3分野からなる。

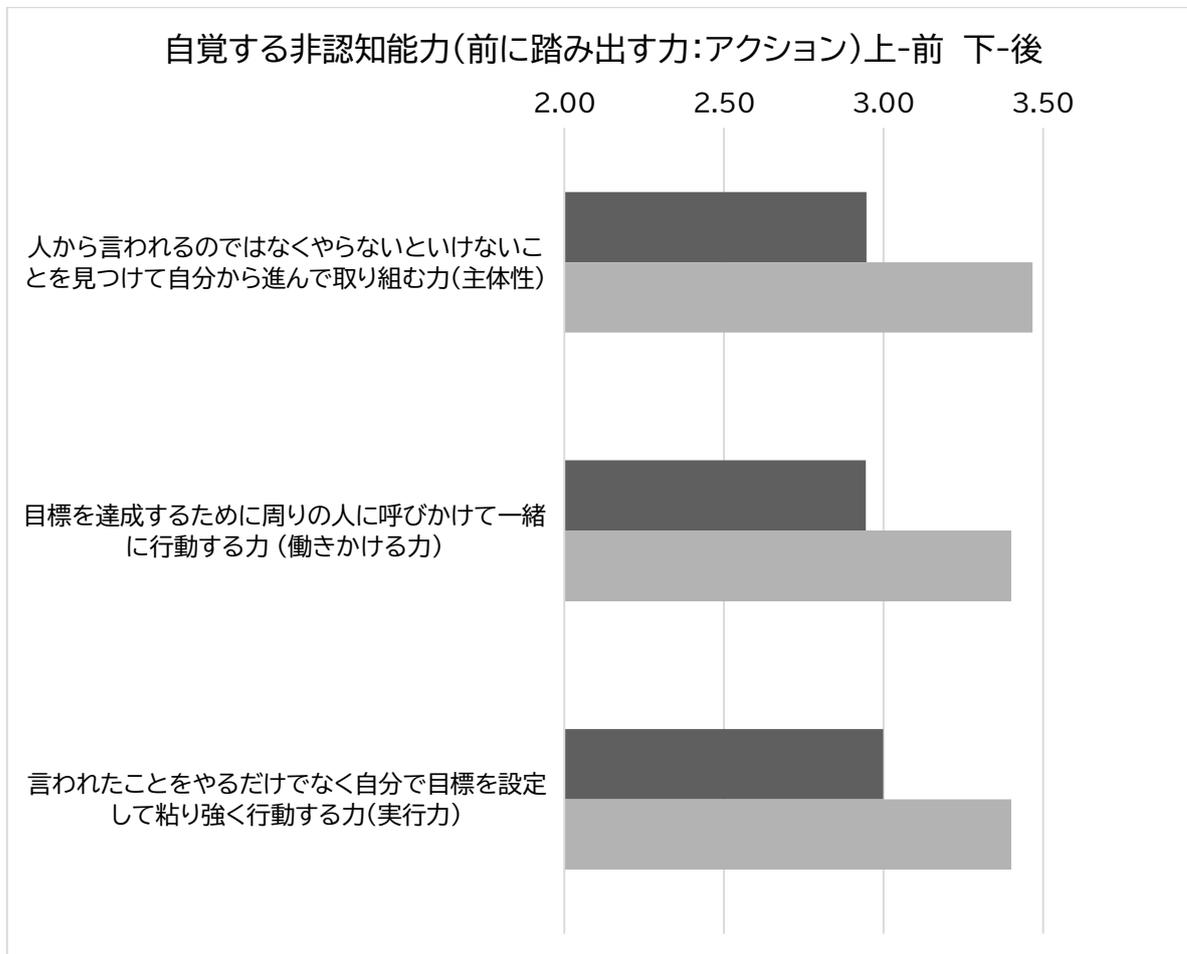
学生の活動前の自己評価で最も低かったのは「前に踏み出す力」、最も高かったのが「チームで働く力」だった。

活動後の自己評価で最も高かったのは「前に踏み出す力」で、変化率も最も大きかった。



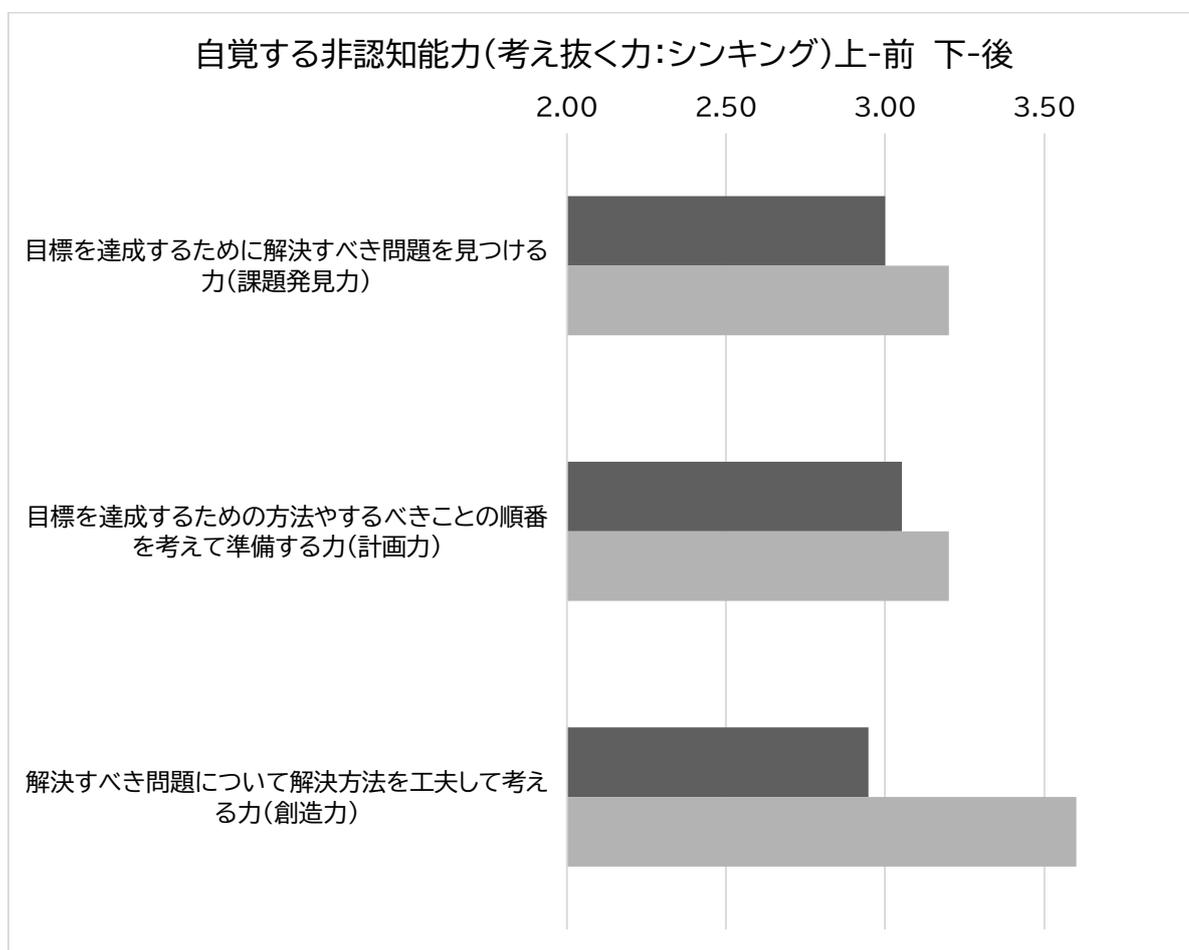
### <前に踏み出す力（アクション）>

活動前後で、すべての項目に変化があった。ボランティア活動担当教員もすべての項目が向上したと客観的評価をしており、一致している。



### <考え抜く力（シンキング）>

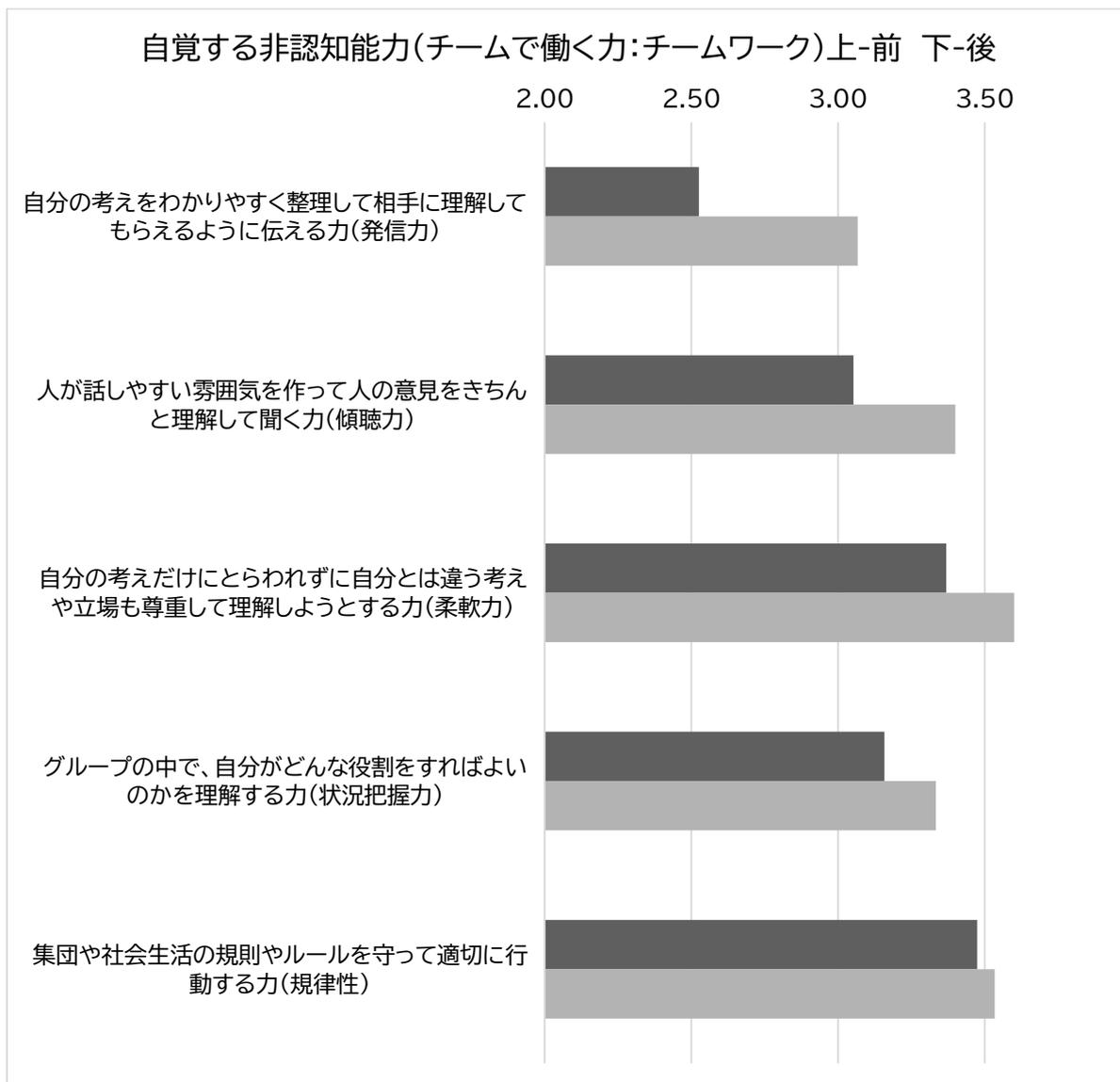
活動前後で、課題発見力と計画力に大きな変化はみられなかったが、創造力が大きく向上した。



### <チームで働く力（チームワーク）>

活動前後で、自分の考えをわかりやすく整理して相手に理解してもらえるように伝える「発信力」、人が話しやすい雰囲気を作って人の意見をきちんと理解して聞く「傾聴力」に大きな変化があった。

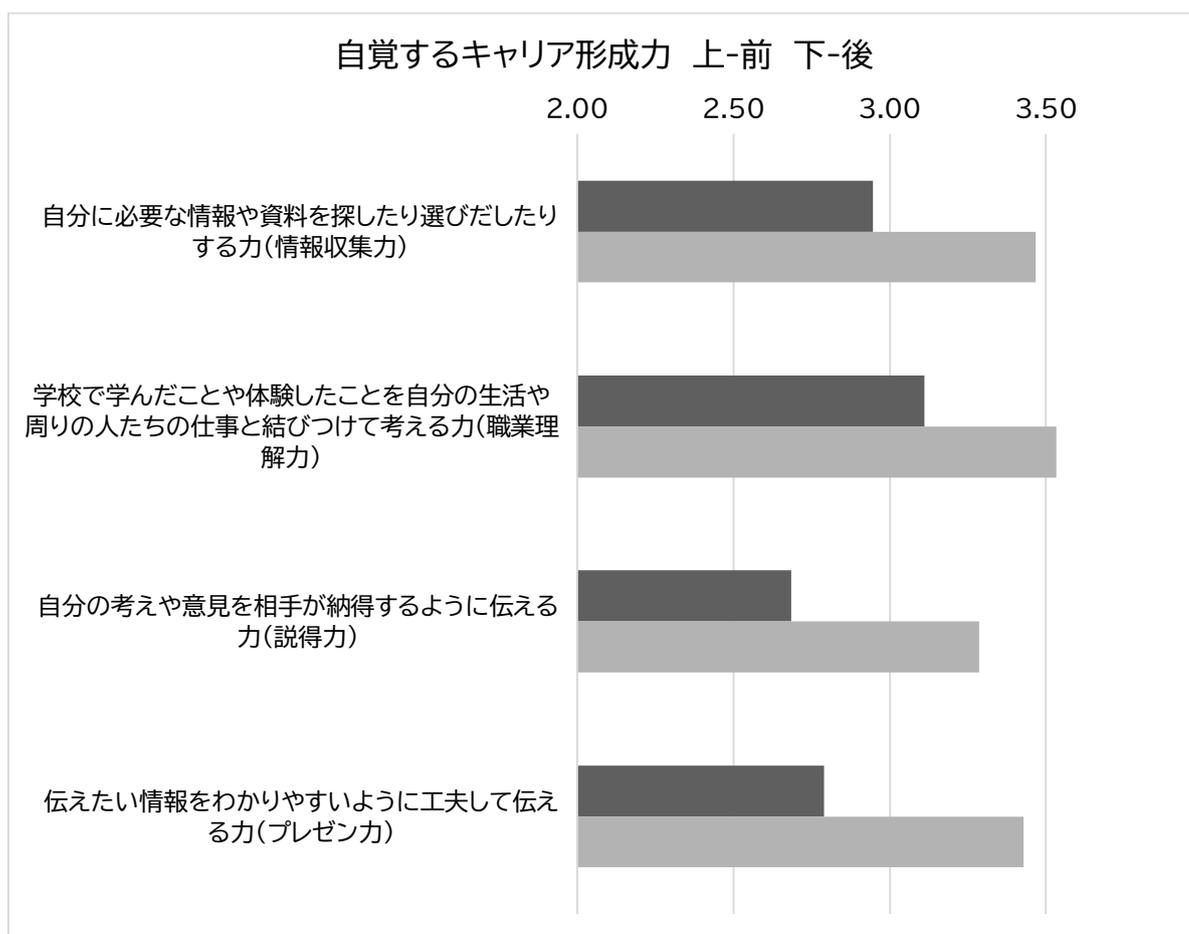
ボランティア活動担当教員は、発信力に変化はなかったと客観的評価をしている。



## 2.4 ボランティア参加前後の「キャリア形成力」の比較

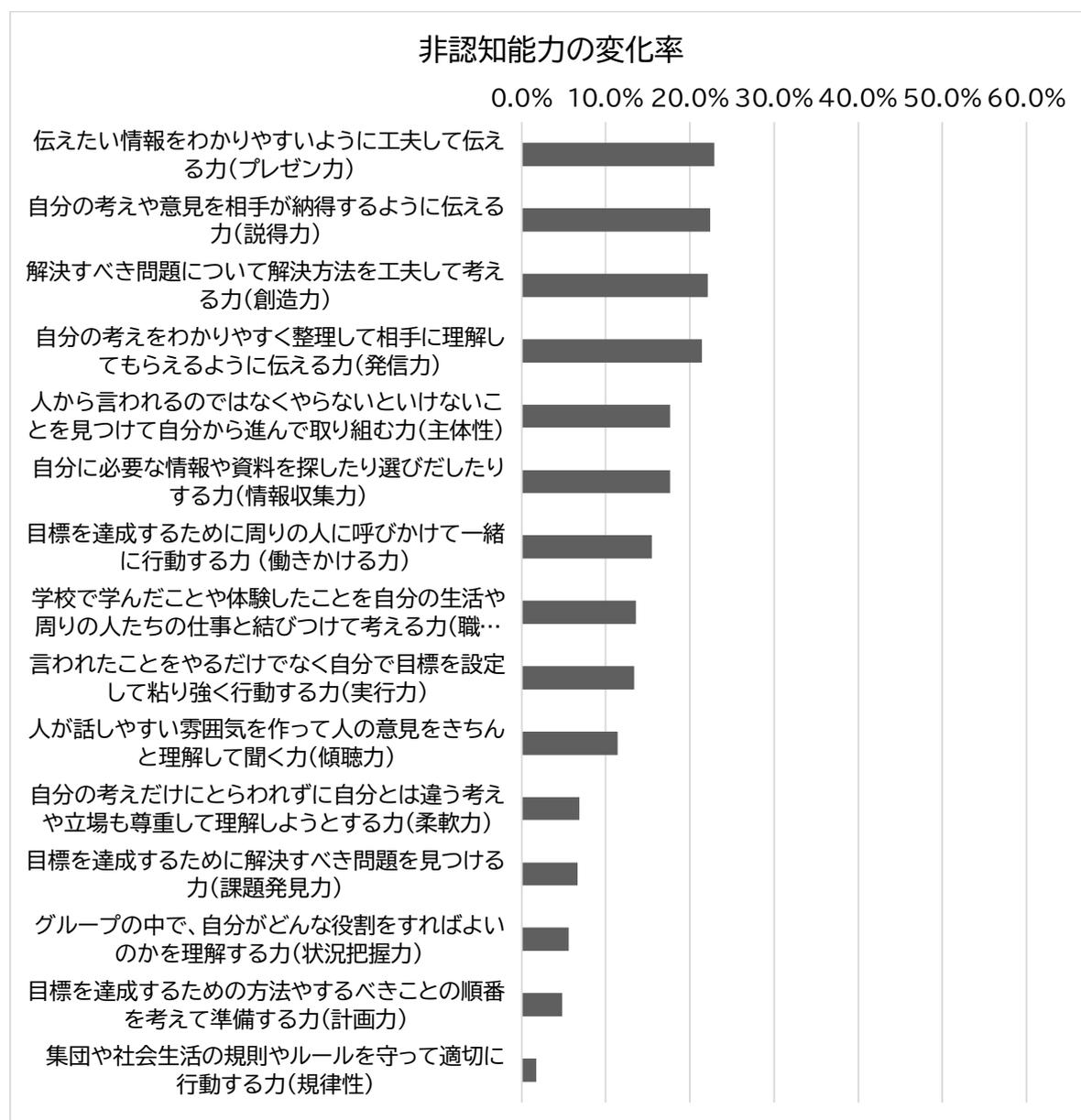
※12～15のアンケート項目は、文科省が掲げるキャリア形成力のうち1～11の項目に含まれない能力を採用している。いずれも、学校等で行われる試験で数値化が困難な「非認知能力」である。

活動前後で、すべての項目に変化があった。ボランティア活動担当教員もすべての項目が向上したと客観的評価をしており、一致している。



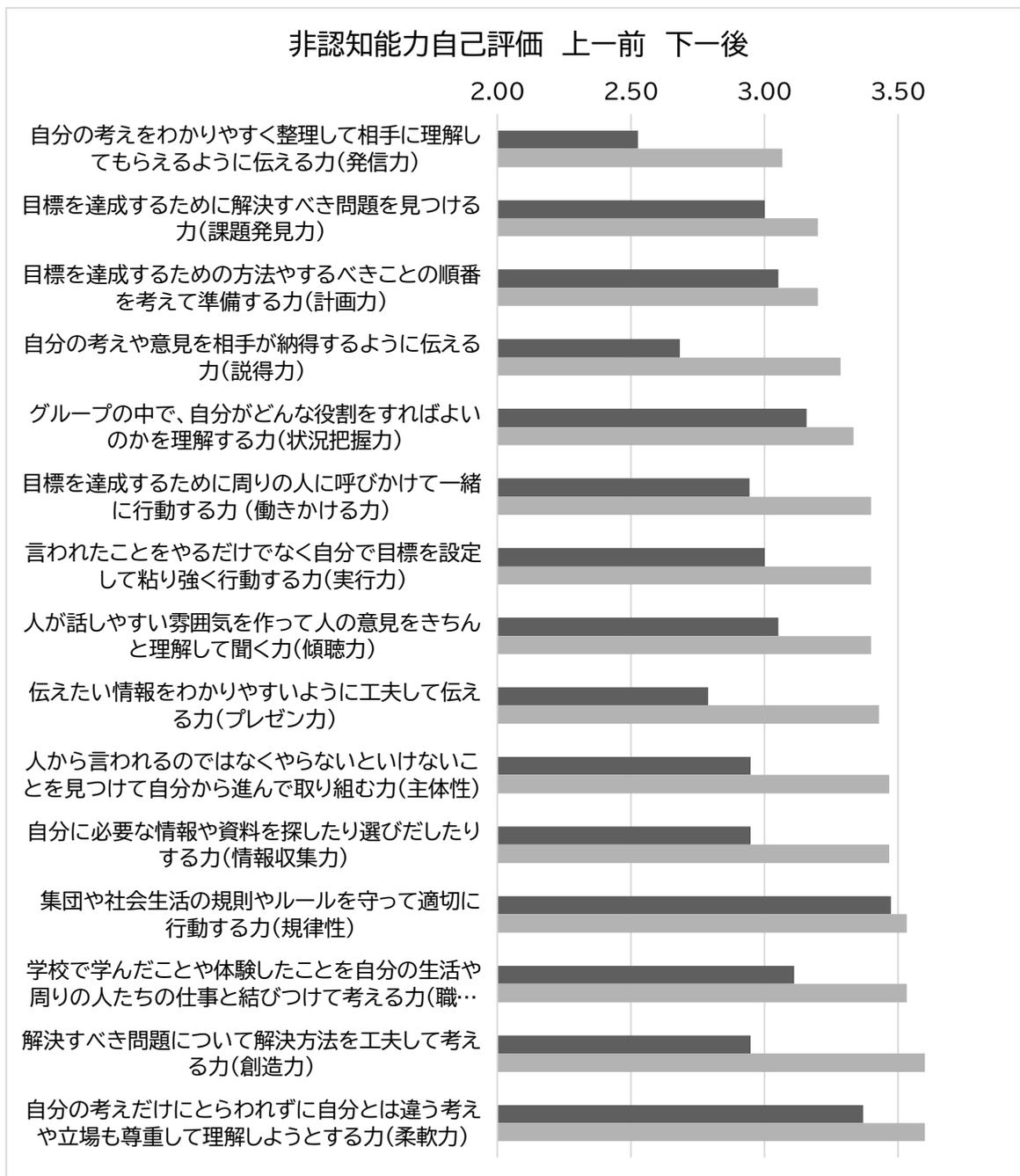
## 2.5 変化率の大きかった「非認知能力」

活動前後の変化率が20%を超えた項目は、「プレゼン力」「説得力」「創造力」「発信力」だった。



## 2.6 今後の活動課題としての「非認知能力」

ボランティア活動後の自己評価が低いのは、「発信力」、「課題発見力」「計画力」だった。この3つの能力向上は、今後のボランティア活動の重点課題になる。



### 3.1 実施概要

日時 令和6年12月21日 11:00~16:00  
場所 サンエーメインシティ 3・4階中央エントランス  
対象 沖縄ペットワールド専門学校 動物看護専攻1年  
人数 32名  
内容 なは動物愛護フェスタ  
ペットの災害対策  
VMATの紹介  
健康相談  
子ども向け体験コーナー  
クイズ  
犬猫の適正・終生飼養に関するパネル展  
犬猫の飼い方相談  
なはねこサポーター制度の紹介  
参加者 約40人

#### 3.1.1 活動の過程

##### ①「第一回ボランティアミーティング」(6月)

那覇市動物愛護イベントについて学生実行委員を募り、実行員会を開催した。  
ボランティアを行うにあたり、場所、実施方法、告知方法、企画のアイデアを話しあった。

##### <希望開催場所>

環境の杜より商業施設の方が、集客力がある  
・ライカムの下に動物を入れる場所があるので、そこで開催可能か。→那覇市開催のため厳しい  
・メインかやむを得ない場合は環境の杜

##### <実施方法(参加方法)>

・作成はみんなで行い、当日はシフトでの参加(2日開催か1日開催か)

##### <告知の方法>

・パンフレット作製  
・ホームページやポスターを作成、病院やショップに掲示

##### <希望時期>

10月2週目、3週目、12月1週目、11月1週目?

<当日の内容>※那覇市に提案する

動物あり

- ・動物との写真撮影会、クイズ大会
- ・犬のしつけの仕方(基本)、実際に体験、アースとのふれあい
- ・投薬の方法(動画やポスターで掲示)
- ・猫のリードの付け方(大切さ)
- ・長毛種の手入れ

動物なし

- ・着ぐるみとの写真撮影会
- ・プロジェクター上映で犬や猫の飼育方法を投影
- ・トレーニング説明(道具の説明)
- ・狂犬病予防の大切さ
- ・マイクロチップの推奨(動画でみせる、実物も)
- ・ワクチン接種推奨(沖縄の現状も伝える)
- ・ストラップ作り(動物関係)
- ・動物の首輪にストラップ 売上の一部寄付
- ・動物のおやつ作り
- ・栄養について、中毒などの説明
- ・動物の行動について

②「第二回ボランティアミーティング」(7月)

前回のミーティングでできた企画等の具体化を行った。

<目的>犬の適正飼育を伝える。～犬について理解を深めよう～

<企画>

- ・動物との写真撮影会(映えスポット)※着ぐるみとの写真撮影会
- ・クイズ大会(検定形式にし、初級・中級・上級でPet認定賞状を授与)
- ・スタンプラリー形式でスタンプを集めると景品 get
- ・犬の飼育方法(しつけ、狂犬病予防の大切さなど)※ポスター掲示→実際に体験(アースとのふれあい)
- ・投薬の方法などのパンフレット作製
- ・ストラップ作り(動物飼育している方へ) 動物の首輪にストラップ 売上の一部寄付
- ・シュシュやトートバック作成(動物を飼っていない方へ) ※料金¥500 → 募金へ

<希望開催場所>

小緑ジャスコ前の芝生※人が集まる場所であり尚且つ動物も同伴可のため

<実施方法(参加方法)>

- ・役割を分担しポスターを作成、当日はシフトでの参加(2日開催か1日開催か)

<告知の方法>

- ・ホームページやポスターを作成、病院やショップに掲示

<希望開催場所>11月1週目

③「第三回ボランティアミーティング」(10月)

主催的那覇市の担当者と企画ミーティングを行った。

ミーティング参加者:那覇市担当者2名、学生実行委員9名(場所502教室)

<当日場所>那覇市サンエーメインシティ、3階と4階の通路

<日程>12月21日(土)、開催時間:11時~16時

那覇市からのお願い:子供が興味をもてるような内容・企画にしてほしい。そこから親にも話をきいてほしい。

生体の持ち込み禁止、物品の販売、飲食販売禁止、ぬいぐるみは借りることはできるがクリーニングが必須(予算確保できていない)ブース内容決定期限は、告知の関係で11月中旬に。

学生からの提案

スタンプラリー実施(用紙とスタンプ是那覇市が準備)  
風船やぬりえコーナーを設ける。クリスマス仕様も検討する。

④那覇市担当者とのやりとり

那覇市(10.31):イベントに必要な物品のリスト作成依頼(物品購入ができる店舗:メイクマン、ヤマダ電機)

Pet(11.14):動物臓器パズル(景品は折り紙犬猫)、マジックバルーンをスタンプラリーの景品。物品リスト作成。

那覇市(11.28):物品リスト中のクーピーが高価で予算を超えるため色鉛筆に変更する。

12.4:メインプレイスの下見を那覇市担当者と学生で行う。

那覇市(12.11):天井への飾りつけはできない旨の連絡がサンエーからあった。

那覇市(12.18):スタンプラリー台紙、写真添付用台紙、塗り絵印刷データの送付依頼。



3.1.2 活動の様子



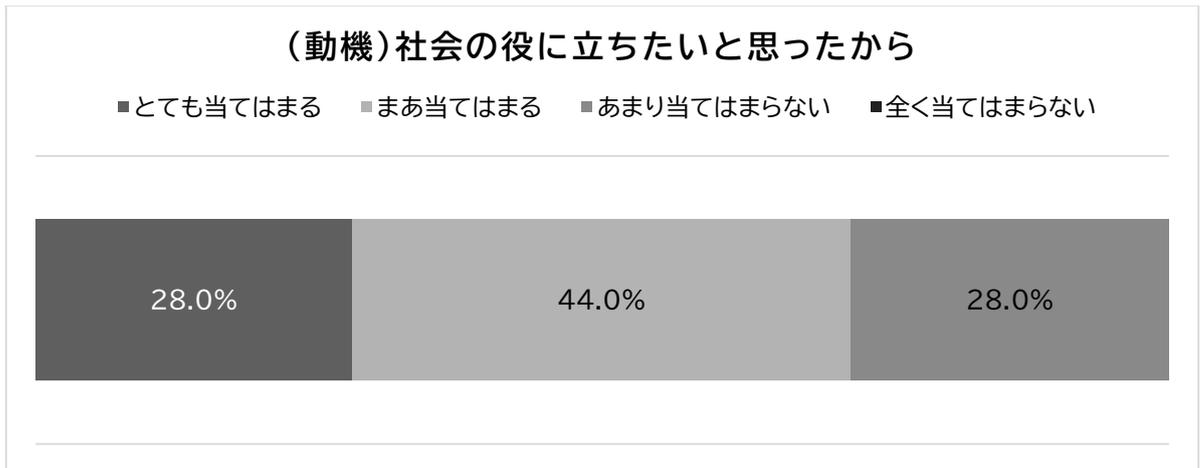
### 3.2 ボランティア「参加前の動機」と「参加後の感想」の比較

ボランティア前 「ボランティア活動に参加された理由は何ですか？」

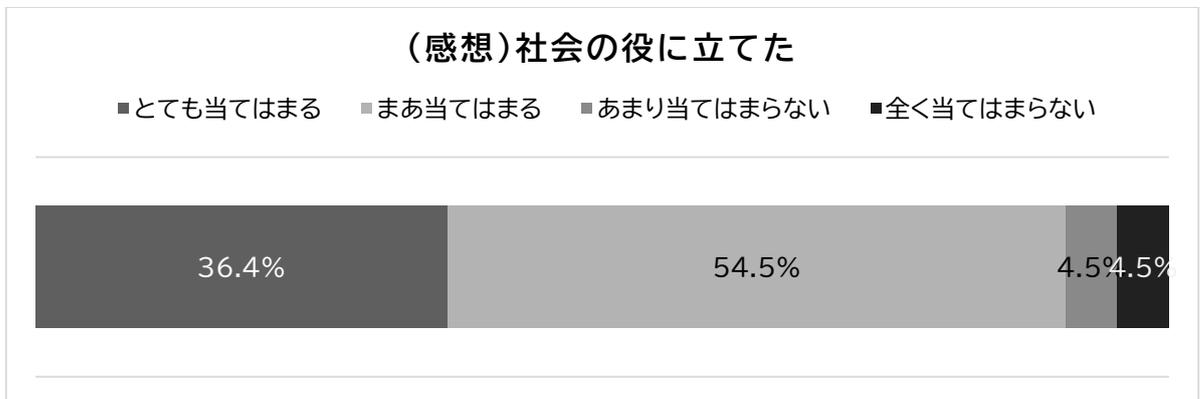
ボランティア後 「ボランティア活動に参加した感想を教えてください」

<社会の役にたつ>

前：「社会の役に立ちたいと思ったから」について28%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

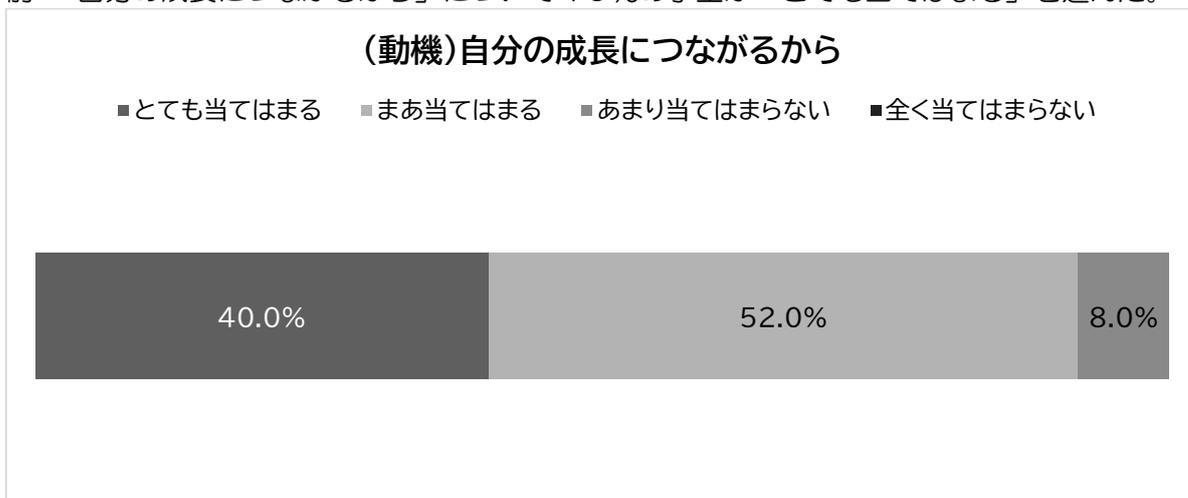


後：「社会の役に立てた」について36%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

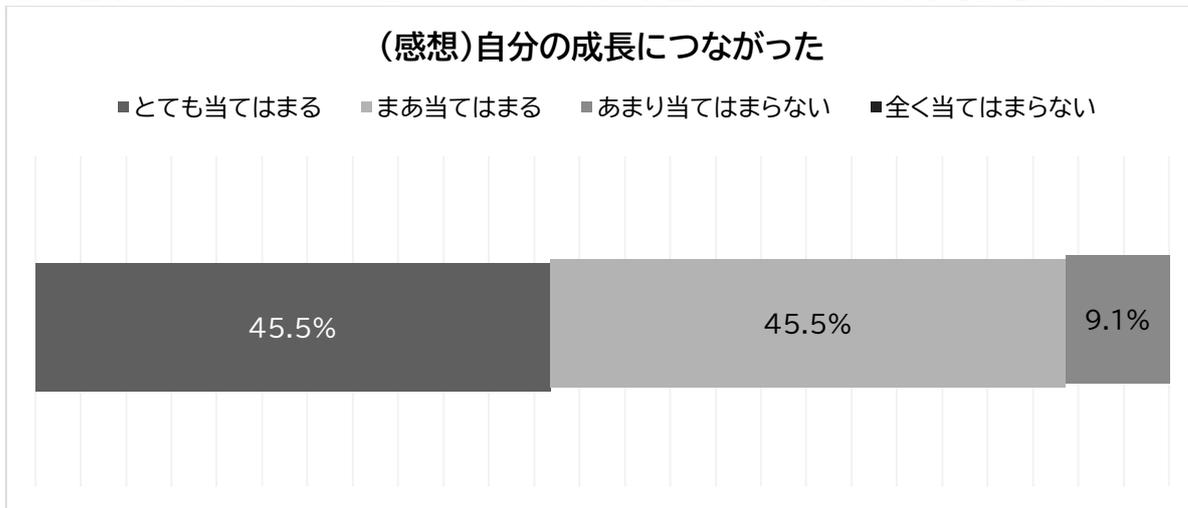


<自分の成長につながる>

前：「自分の成長につながるから」について40%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

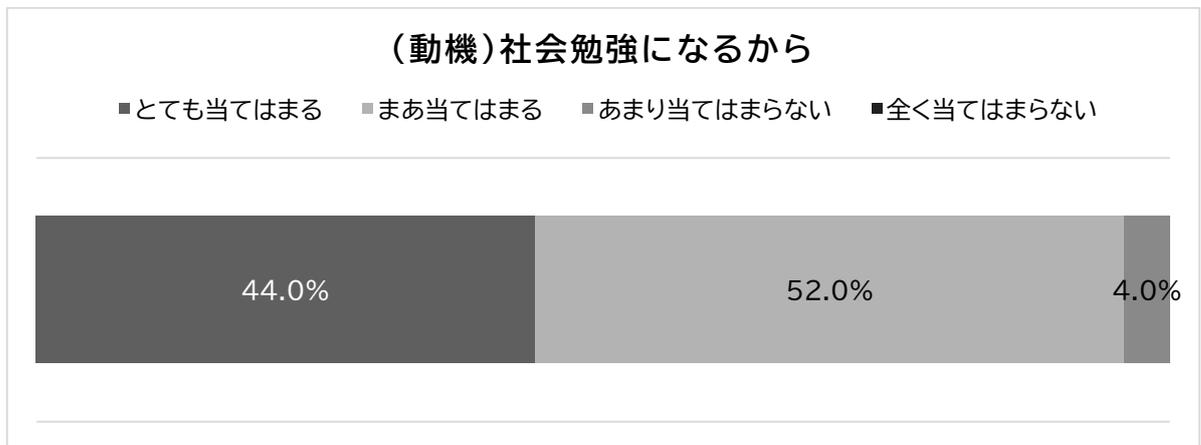


後：「自分の成長につながった」について46%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

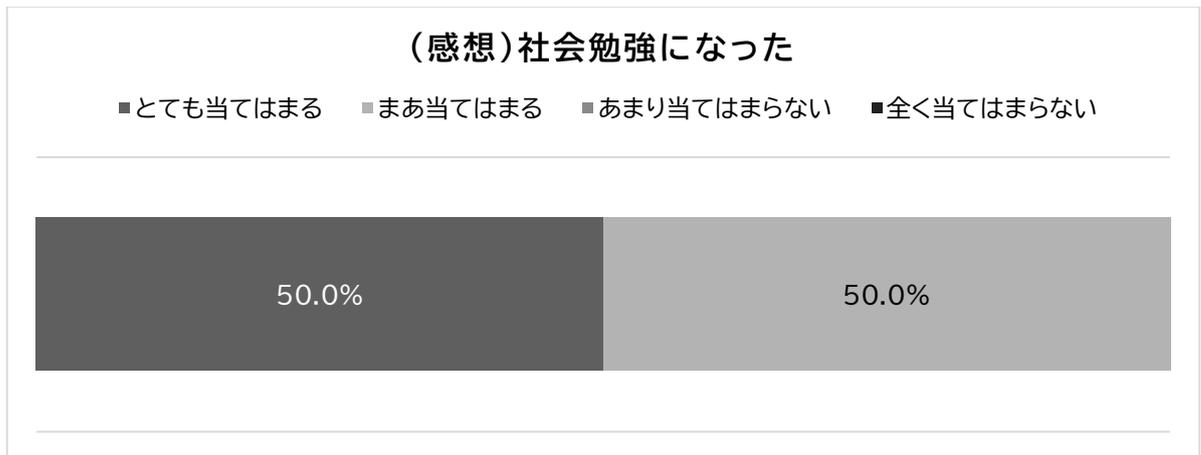


### ＜社会勉強になる＞

前：「社会勉強になるから」について44%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

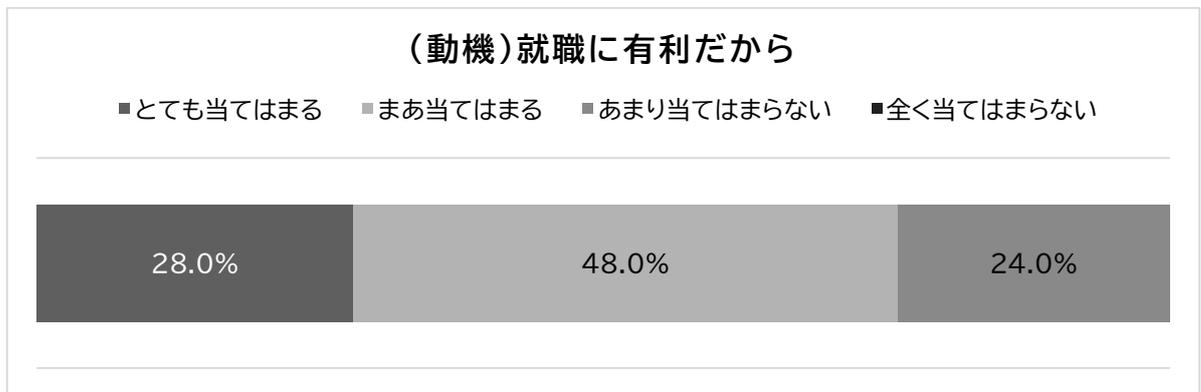


後：「社会勉強になるから」について50%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

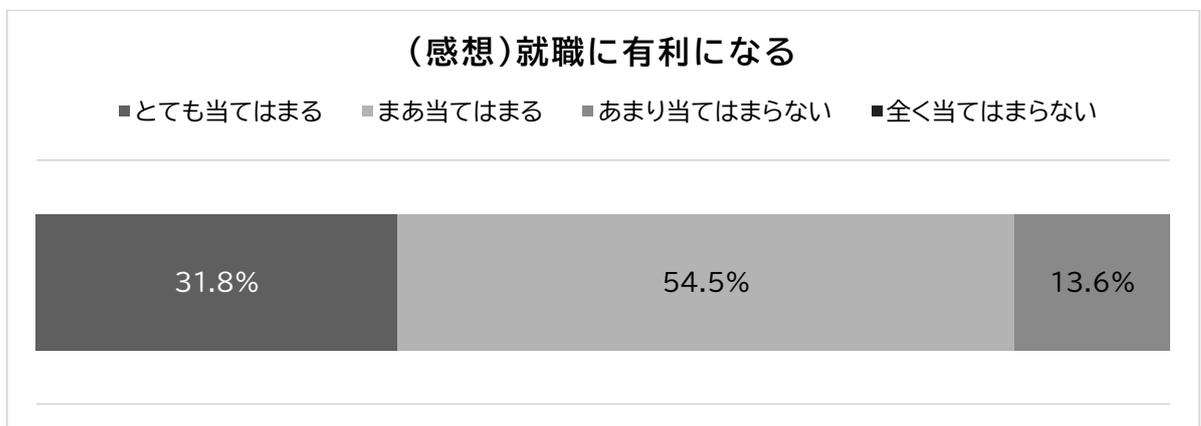


<就職に有利になる>

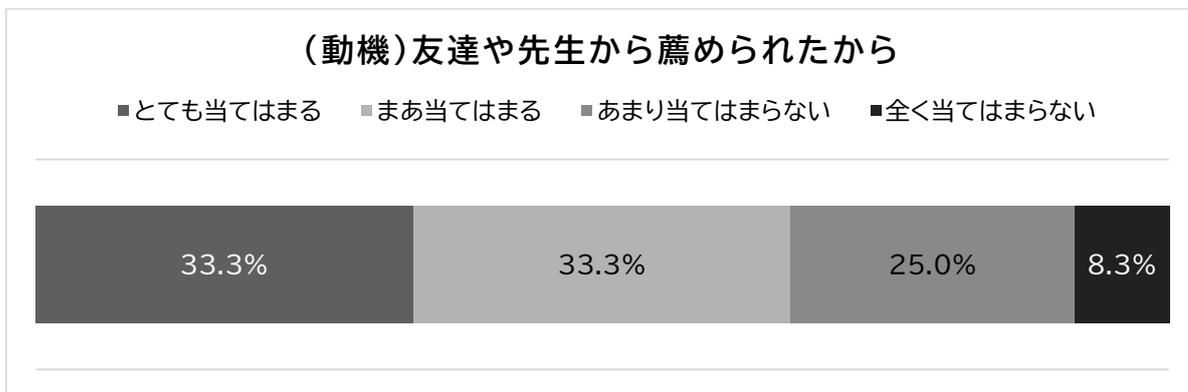
前：「就職に有利だから」について28%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。



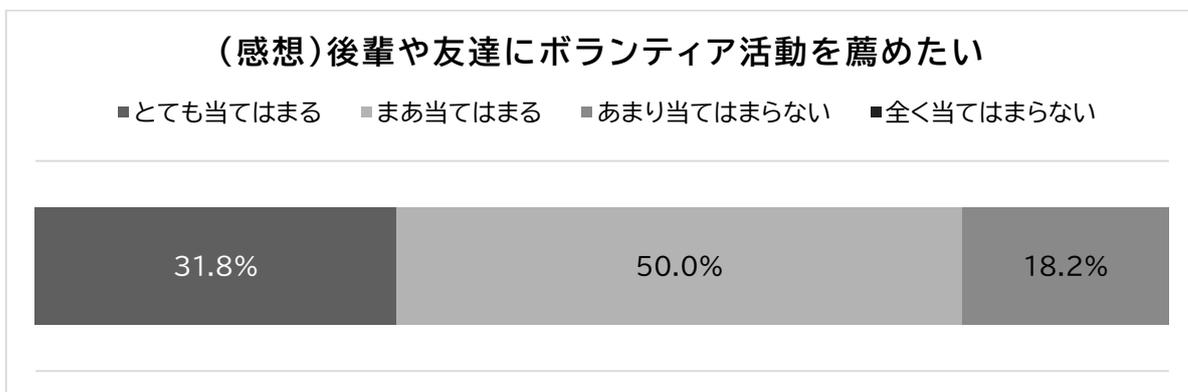
後：「就職に有利になる」について32%の学生が「とても当てはまる」を選んだ



前：「友達や先生から薦められたから」について33%の学生が「とても当てはまる」を選んだ。

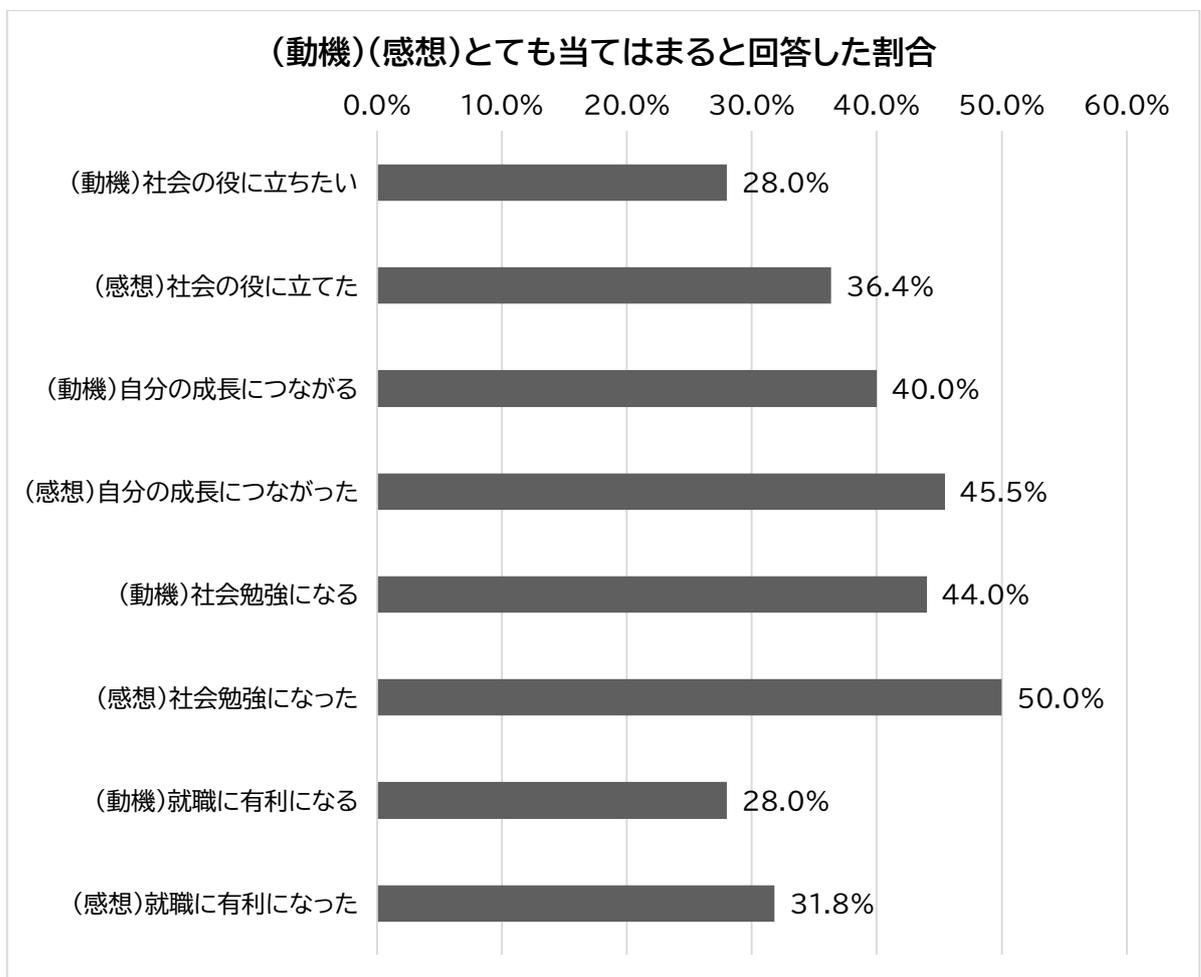


後：「後輩や友達にボランティア活動を薦めたい」について32%の学生が「とても当てはまる」を選んだ



動機と感想について、とても当てはまると回答した割合

ボランティア活動を通じて、「社会勉強になる」と強く感じた学生は50%だった。



### 3.3 ボランティア「参加前の非認知能力自己評価」と「参加後の非認知能力自己評価」の比較

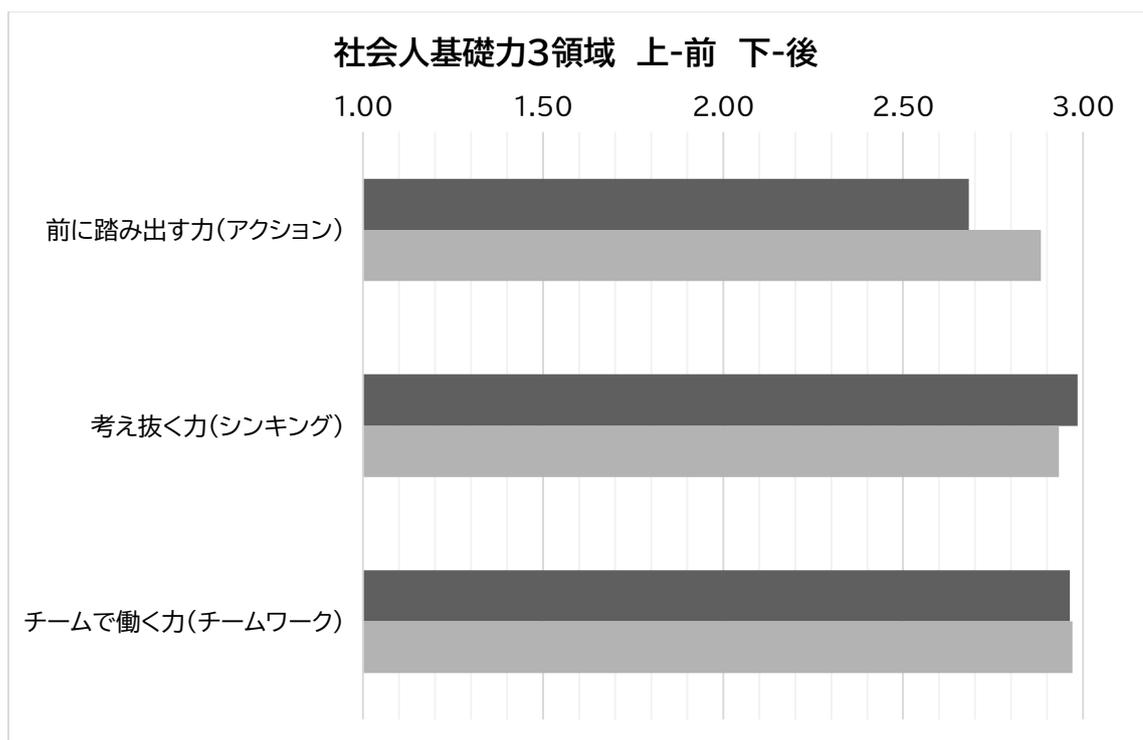
※1～11のアンケート項目は、経産省が2006年に発表した職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力である「社会人基礎力」を採用している。12～15のアンケート項目は、文科省が掲げるキャリア形成力のうち1～11の項目に含まれない能力を採用している。いずれも、学校等で行われる試験で数値化が困難な「非認知能力」である。

※能力の自己評価について「とてもある」に4点、「まあある」に3点、「あまりない」に2点、「全くない」に1点を掛け、全体の平均を自己評価指標としている。ただし、すべての項目が同じ回答は、妥当性に欠けるおそれがあるため集計から除外している。

社会人基礎力は、前に踏み出す力（アクション）、考え抜く力（シンキング）、チームで働く力（チームワーク）の3分野からなる。

学生の活動前の自己評価で最も低かったのは「前に踏み出す力」、最も高かったのが「考え抜く力」だった。

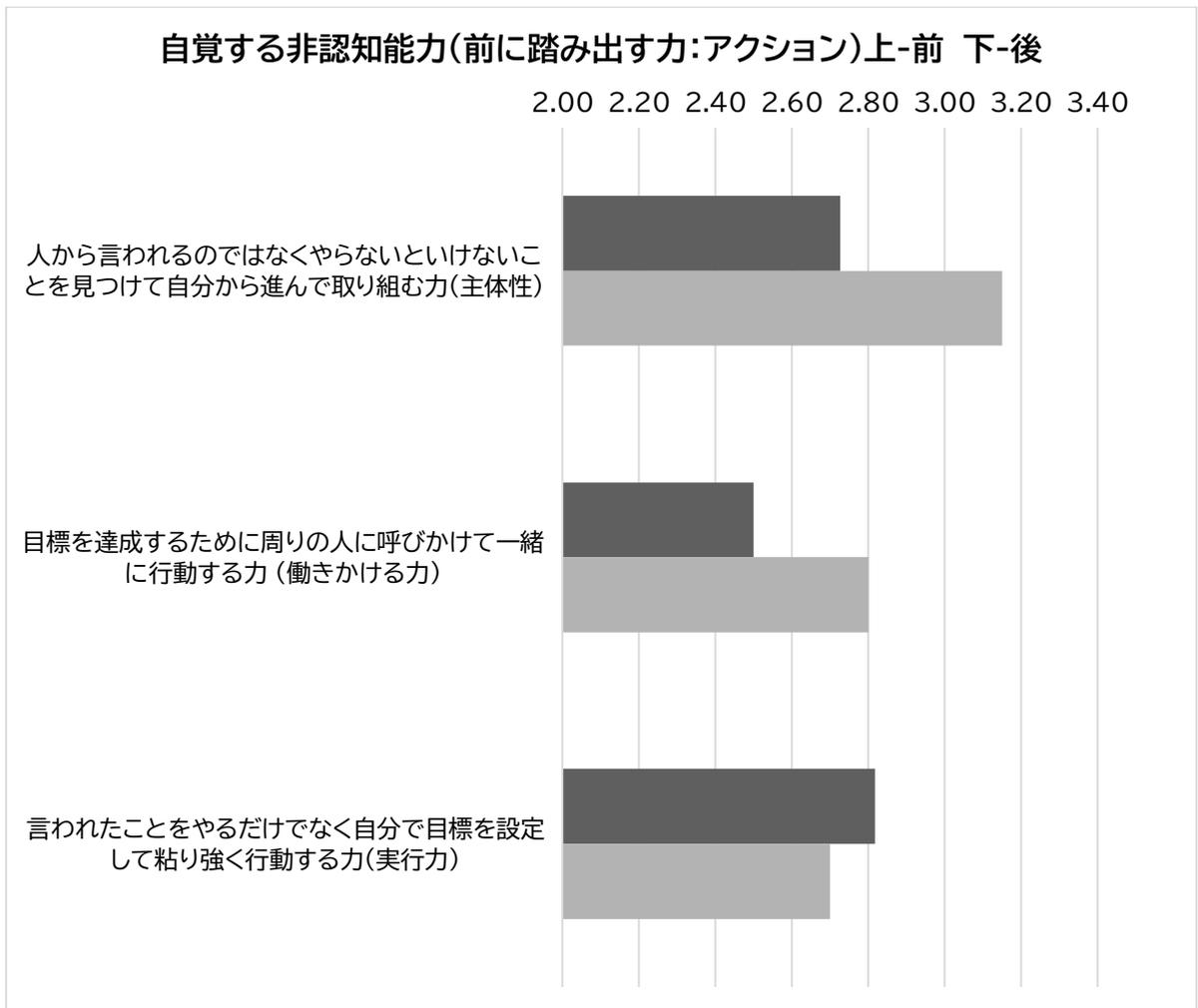
活動後の自己評価で最も高かったのは「チームで働く力」だった。変化率が最も大きかったのは「前に踏み出す力」だった。



### <前に踏み出す力（アクション）>

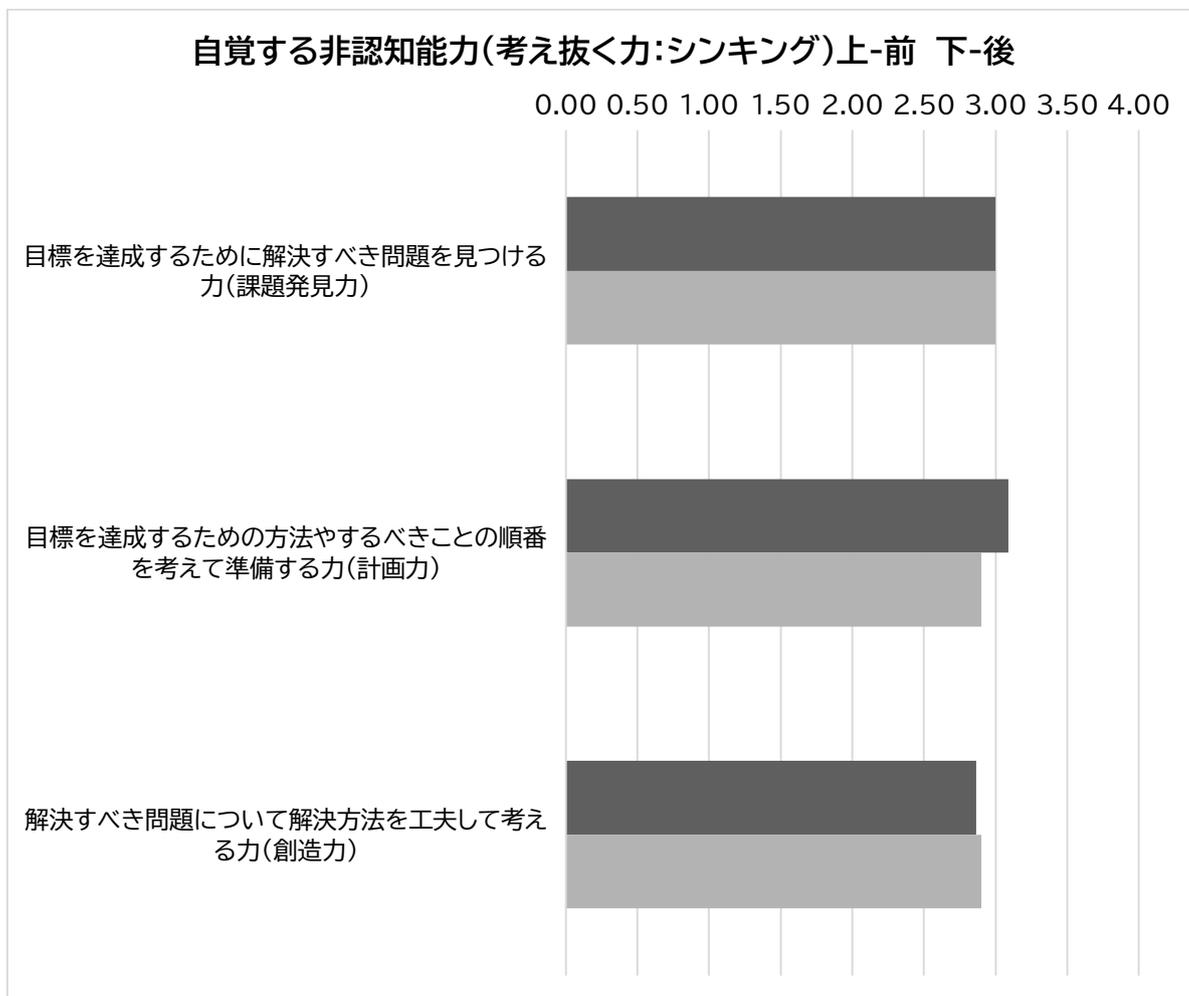
活動前は、実行力が最も高かったが、活動後は主体性が最も高くなり大きく変化した。実行力は低下した。

ボランティア活動担当教員は、活動前と比較すると主体性は－1ポイント、働きかける力は－2ポイント、実行力は変化なしの客観的評価をしており、グループ活動を通してアクション能力が低いことを認知できている。



<考え抜く力（シンキング）>

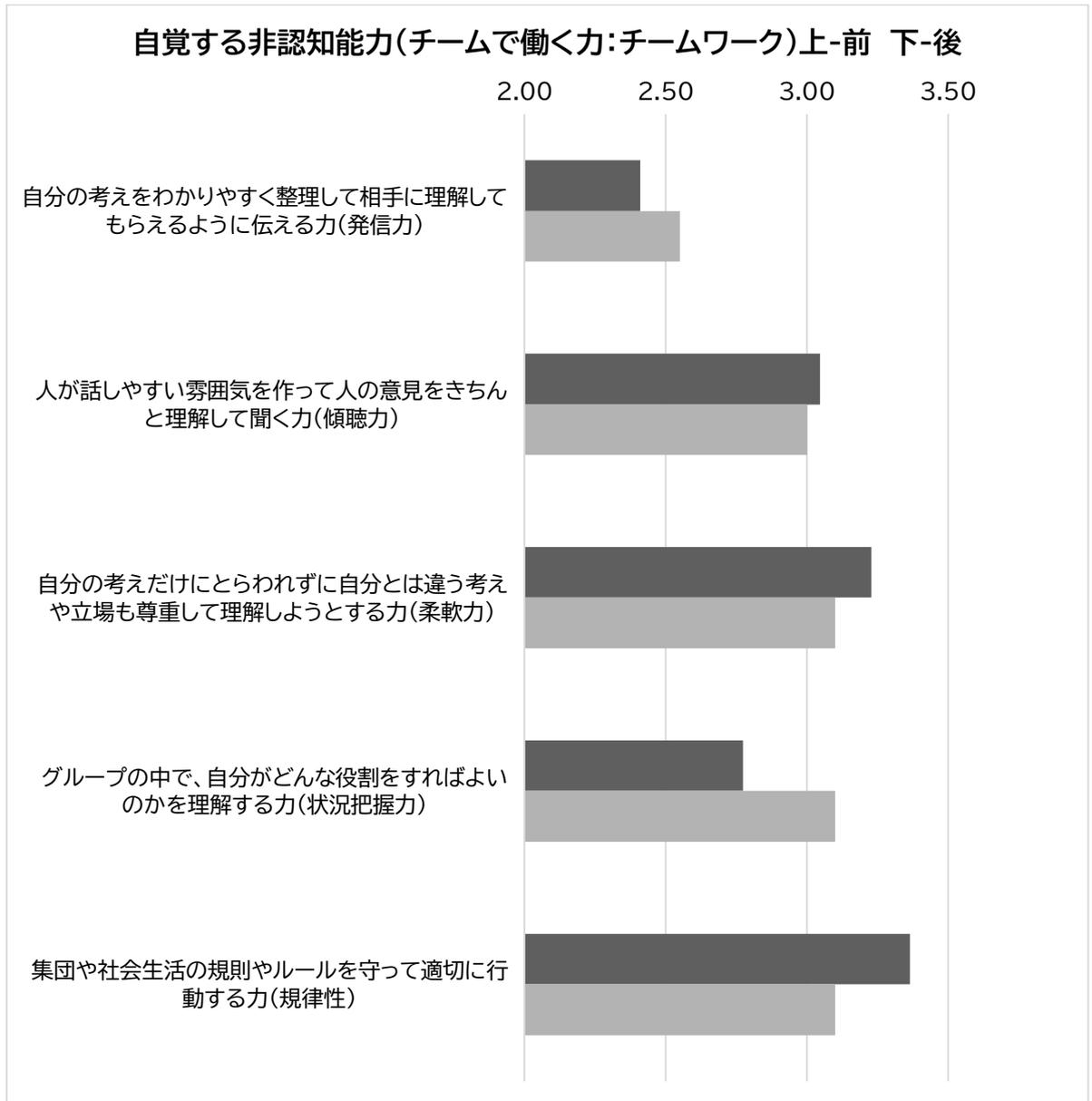
活動前後で、シンキング能力に変化はみられなかった。  
 ボランティア活動担当教員は、活動前と比較すると、課題発見力、計画力は変化なし、  
 創造力が－1ポイントと客観的評価をしている。



### <チームで働く力(チームワーク)>

活動前後で、状況把握力が大きくプラスに変化した。逆に、規律性はマイナスになった。

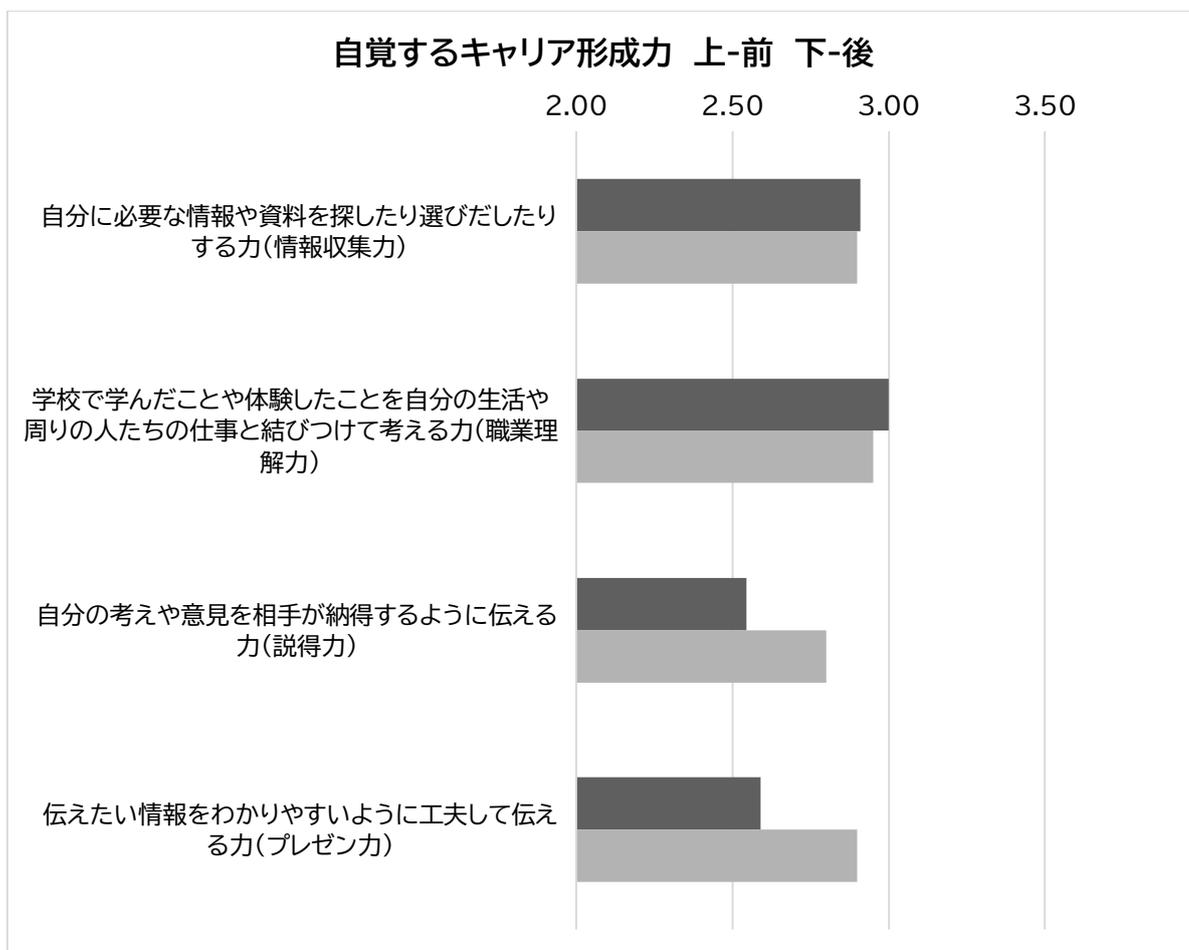
ボランティア活動担当教員は、活動前後で傾聴力はプラス1の評価、その他はマイナス1の客観的評価をしている。



### 3.4 ボランティア参加前後の「キャリア形成力」の比較

※12～15のアンケート項目は、文科省が掲げるキャリア形成力のうち1～11の項目に含まれない能力を採用している。いずれも、学校等で行われる試験で数値化が困難な「非認知能力」である。

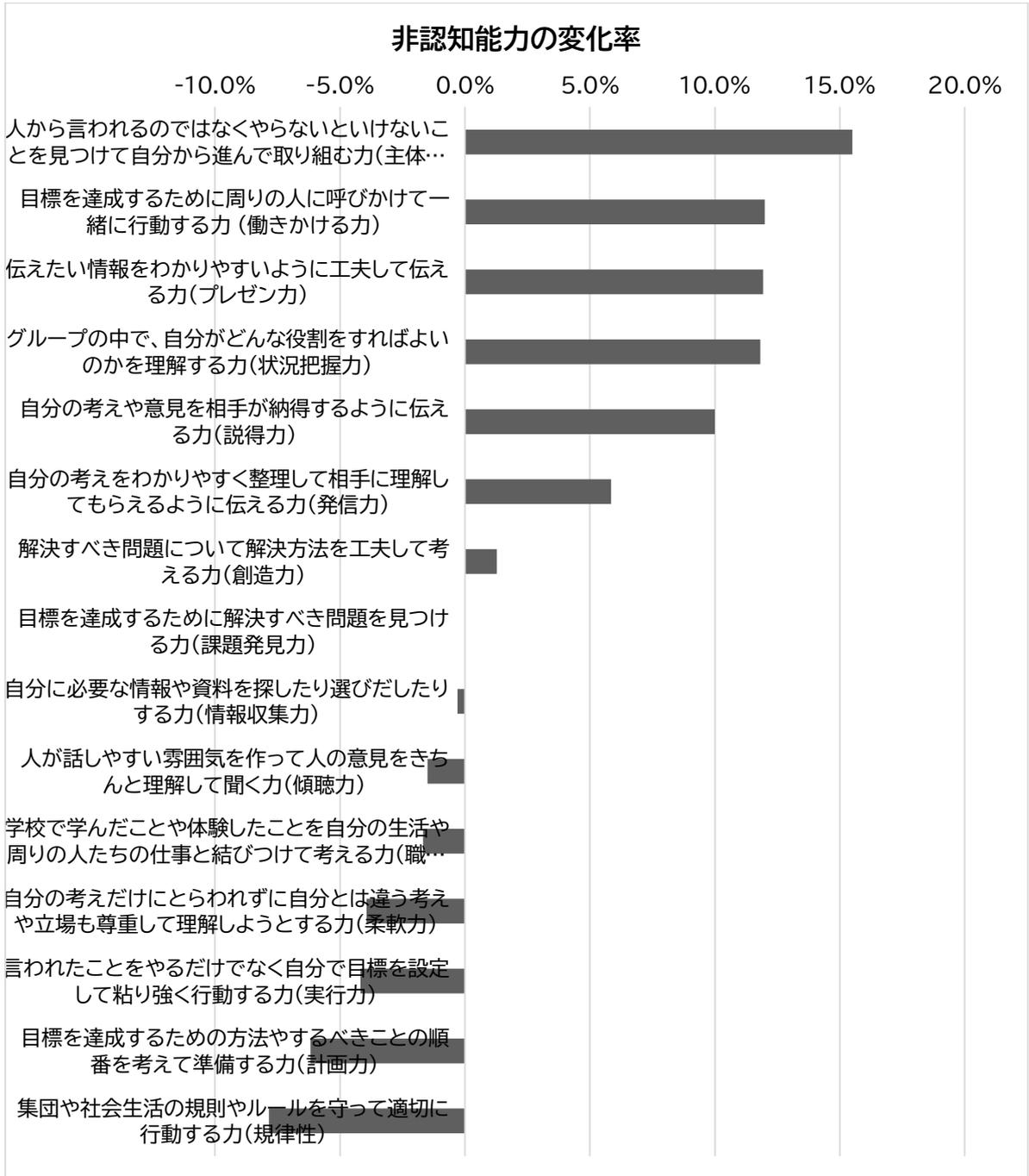
活動前後で、説得力、プレゼンカが大きく変化した。  
ボランティア活動担当教員もすべての項目で変化なしと客観的評価をしている。



### 3.5 変化率の大きかった「非認知能力」

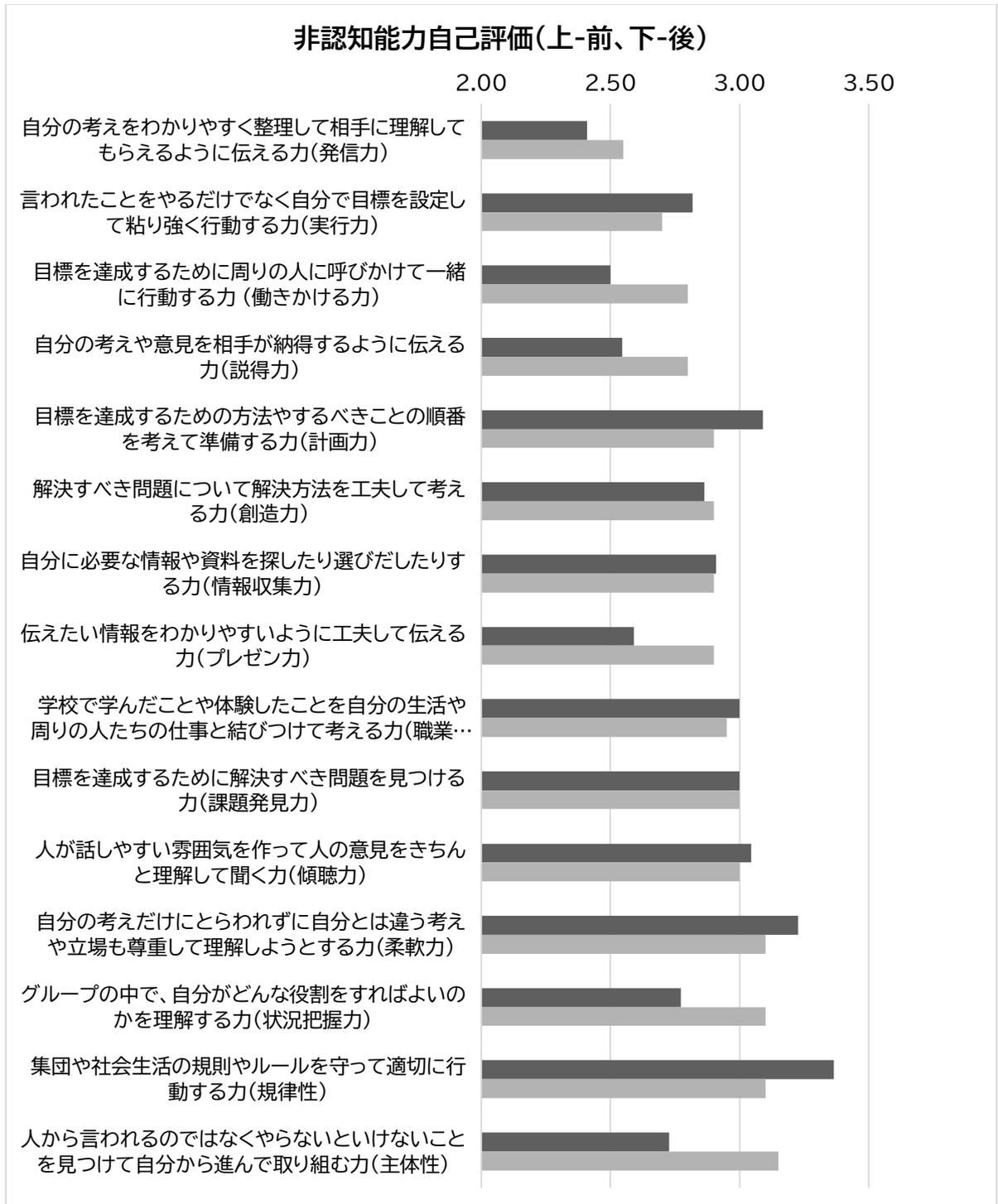
活動前後で特に主体性が大きく変化した。

逆に、規律性、計画力、実行力、柔軟力が低くなり、気づきが得られたことを示している。



### 3.6 今後の活動課題としての「非認知能力」

ボランティア活動後の自己評価が低いのは、「発信力」、「実行力」「働きかける力」「説得力」だった。この4つの能力向上は、今後のボランティア活動の重点課題になる。



## ボランティア活動評価(学生用)

ボランティア活動の前後でみなさんの非認知能力(目に見えない能力)がどのように変化したかを調べるため、アンケートにご協力ください。

調査は、無記名で行います。答えたくないと思ったものは答えなくてもかまいません。また、提出したくないと思った場合は提出しなくてもかまいません。回答内容や、また、回答や提出をしなくても学校での成績や評価には一切影響しません。

Q1.あなたが今回のボランティア活動に参加された理由について伺います。該当するものにチェックをつけてください。

	とても当てはまる	まあまあ当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
1.社会の役に立ちたいと思ったから	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2.自分の成長につながるから	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3.社会勉強になるから	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4.就職に有利だから	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5.友達や先生から薦められたから	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q2.あなたは、現在自分には下のような力がどのくらいあると思いますか。それぞれの力について当てはまるところにチェックをつけてください。

	とてもある	まあある	あまりない	全くない
1.人から言われるのではなく、やらないといけないうことを見つけて、自分から進んで取り組む力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2.目標を達成するために周りの人に呼びかけて一緒に行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3.言われたことをやるだけでなく、自分で目標を設定して粘り強く行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4.目標を達成するために解決すべき問題を見つける力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5.目標を達成するための方法やすべきことの順番を考えて準備する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6.解決すべき問題について、解決方法を工夫して考える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7.自分の考えをわかりやすく整理して、相手に理解してもらえるように伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8.人が話しやすい雰囲気を作って、人の意見をきちんと理解して聞く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9.自分の考えだけにとらわれずに、自分とは違う考えや立場も尊重して理解しようとする力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10.グループの中で、自分がどんな役割をすればよいのかを理解する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11.集団や社会生活の規則やルールを守って適切に行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12.自分に必要な情報や資料を探したり、選びだしたりする力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13.学校で学んだことや体験したことを自分の生活や周りの人たちの仕事と結びつけて考える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14.自分の考えや意見を相手が納得するように伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15.伝えたい情報をわかりやすいように工夫して伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<本アンケートの問い合わせ先> 調査責任者:学校法人KBC学園 地域創造室 伊藤 TEL:099-861-1381

## ボランティア活動評価(学生用)

ボランティア活動の前後でみなさんの非認知能力(目に見えない能力)がどのように変化したかを調べるため、アンケートにご協力ください。

調査は、無記名で行います。答えたくないと思ったものは答えなくてもかまいません。また、提出したくないと思った場合は提出しなくてもかまいません。回答内容や、また、回答や提出をしなくても学校での成績や評価には一切影響しません。

Q1.あなたが今回のボランティア活動で感じたことを伺います。該当するものにチェックをつけてください。

	とても当てはまる	まあまあ当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
1.社会の役に立てた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2.自分の成長につながった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3.社会勉強になった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4.就職に有利になる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5.後輩や友達にボランティア活動を薦めたい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q2.あなたは、現在自分には下のような力がどのくらいあると思いますか。それぞれの力について当てはまるところにチェックをつけてください。

	とてもある	まあある	あまりない	全くない
1.人から言われるのではなく、やらないといけないことを見つけて、自分から進んで取り組む力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2.目標を達成するために周りの人に呼びかけて一緒に行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3.言われたことをやるだけでなく、自分で目標を設定して粘り強く行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4.目標を達成するために解決すべき問題を見つける力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5.目標を達成するための方法やすべきことの順番を考慮して準備する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6.解決すべき問題について、解決方法を工夫して考える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7.自分の考えをわかりやすく整理して、相手に理解してもらえるように伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8.人が話しやすい雰囲気を作って、人の意見をきちんと理解して聞く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9.自分の考えだけにとらわれずに、自分とは違う考えや立場も尊重して理解しようとする力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10.グループの中で、自分がどんな役割をすればよいのかを理解する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11.集団や社会生活の規則やルールを守って適切に行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12.自分に必要な情報や資料を探したり、選びだしたりする力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13.学校で学んだことや体験したことを自分の生活や周りの人たちの仕事と結びつけて考える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14.自分の考えや意見を相手が納得するように伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15.伝えたい情報をわかりやすいように工夫して伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<本アンケートの問い合わせ先> 調査責任者:学校法人KBC学園 地域創生室 伊藤 TEL:098-861-1381

## ボランティア活動評価(教員用)

ボランティア活動の前後で学生の非認知能力の変化を調査すると同時に、先生からみた学生たちの非認知能力評価の変化調査を行います。

ボランティア活動に参加する学生グループについて、現在の非認知能力を評価してください。

	とてもある	まあある	あまりない	全くない
1.人から言われるのではなく、やらないといけないことを見つけて、自分から進んで 取り組む力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2.目標を達成するために周りの人に呼びかけて一緒に行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3.言われたことをやるだけでなく、自分で目標を設定して粘り強く行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4.目標を達成するために解決すべき問題を見つける力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5.目標を達成するための方法やすべきことの順番を考えて準備する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6.解決すべき問題について、解決方法を工夫して考える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7.自分の考えをわかりやすく整理して、相手に理解してもらえるように伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8.人が話しやすい雰囲気を作って、人の意見をきちんと理解して聞く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9.自分の考えだけにとらわれずに、自分とは違う考えや立場も尊重して 理解しようとする力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10.グループの中で、自分がどんな役割をすればよいのかを理解する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11.集団や社会生活の規則やルールを守って適切に行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12.自分に必要な情報や資料を探したり、選びだしたりする力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13.学校で学んだことや体験したことを自分の生活や周りの人たちの仕事と 結びつけて考える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14.自分の考えや意見を相手が納得するように伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15.伝えたい情報をわかりやすいように工夫して伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<本アンケートの問い合わせ先> 調査責任者:学校法人KBC学園 地域創生室 伊藤 TEL:098-861-1381

## ボランティア活動評価(教員用)

ボランティア活動の前後で学生の非認知能力の変化を調査すると同時に、先生からみた学生たちの非認知能力評価の変化調査を行います。

ボランティア活動に参加した学生グループについて、現在の非認知能力を評価してください。

	とてもある	まあある	あまりない	全くない
1.人から言われるのではなく、やらないといけないことを見つけて、自分から進んで取り組む力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2.目標を達成するために周りの人に呼びかけて一緒に行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3.言われたことをやるだけでなく、自分で目標を設定して粘り強く行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4.目標を達成するために解決すべき問題を見つける力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5.目標を達成するための方法やすべきことの順番を考えて準備する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6.解決すべき問題について、解決方法を工夫して考える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7.自分の考えをわかりやすく整理して、相手に理解してもらえるように伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8.人が話しやすい雰囲気を作って、人の意見をきちんと理解して聞く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9.自分の考えだけにとらわれずに、自分とは違う考えや立場も尊重して理解しようとする力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10.グループの中で、自分がどんな役割をすればよいのかを理解する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11.集団や社会生活の規則やルールを守って適切に行動する力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12.自分に必要な情報や資料を探したり、選びだしたりする力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13.学校で学んだことや体験したことを自分の生活や周りの人たちの仕事と結びつけて考える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14.自分の考えや意見を相手が納得するように伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15.伝えたい情報をわかりやすいように工夫して伝える力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<本アンケートの問い合わせ先> 調査責任者:学校法人KBC学園 地域創生室 伊藤 TEL:098-861-1381